

4. 技術経営支援

4.1 知的財産権の取得

4.1.1 知的財産権総括

(1) 知的財産権保有件数

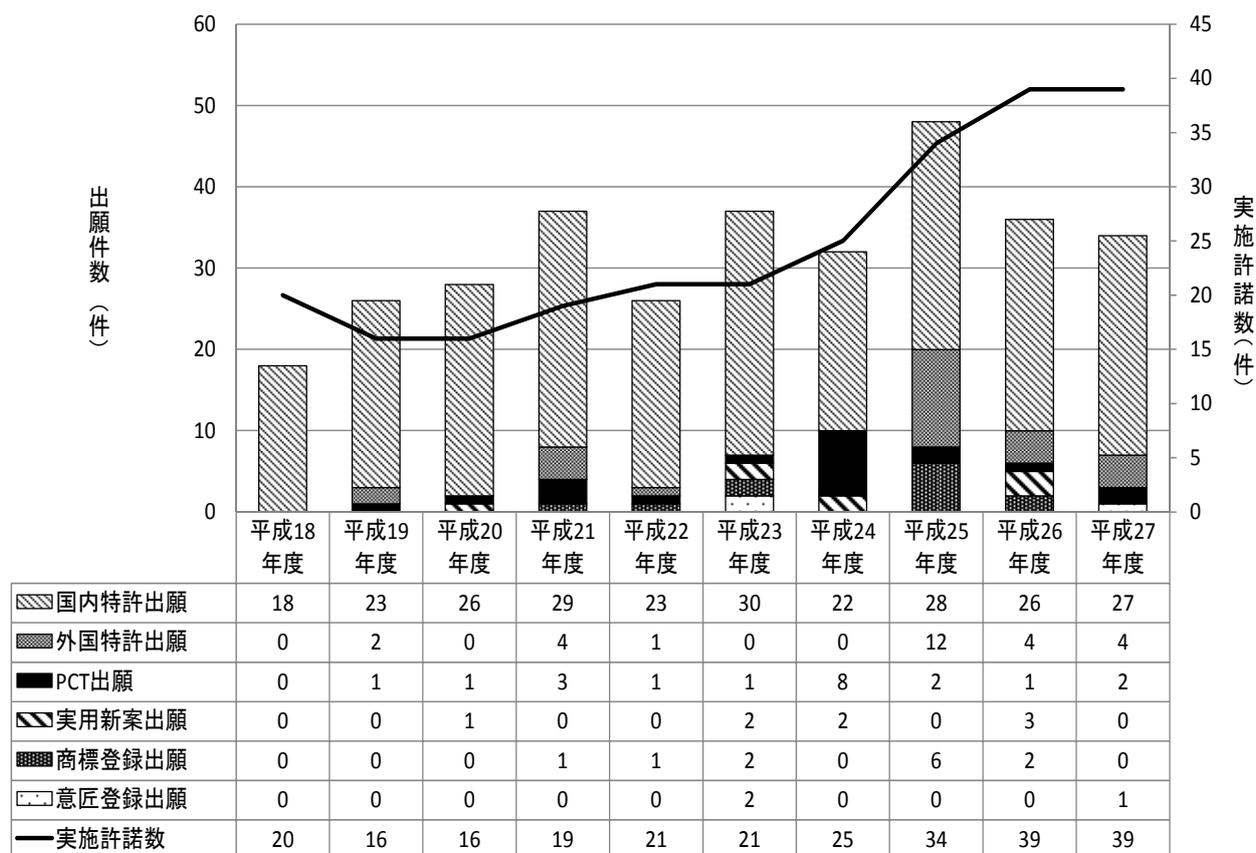
		特許(件)		実用新案(件)		意匠(件)	商標(件)		
		登録	出願中	登録	出願中	登録	登録	出願中	
国内※1	今年度分	22	27	0	0	1	0	0	
	累計	146	117	8	0	3	10	2	
国外※2	今年度分	1	4						
	累計	7	25						
PCT※3	今年度分		2						
	累計		4						

※1 国内優先権主張を利用した場合には、原出願は件数から削除しています。また登録となった場合には、累計における「出願中」から削除しています。登録累計においては、実績上権利終了案件も含めています。

※2 自国（日本）指定も含めて計上しています。

※3 PCT出願後、各国への移行が完了したもののについては、PCTの「出願中」から削除しています。

(2) 出願案件数の推移（平成18年度～平成27年度まで）



4.1.2 保有する登録済み知的財産権

(1) 国内登録特許

番号	登録番号 (出願番号)	名称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
1	第 3062813 号 (平 10-251835)	べっ甲基材の再生 製造方法	H12. 5. 12 (H10. 8. 21)	横澤佑治 今津好昭 金谷公彦 浅見淳一 廣瀬徳豊	従来廃棄していた製造工程中に発生するべっ甲端材を再生し、有効利用することができる製造方法に関する
2	第 3082911 号 (平 09-273212)	球状成型用凹凸金 型盤による網目構 造の球状繊維成型 物及びその製造方 法	H12. 6. 30 (H9. 9. 1)	樋口明久	種々の繊維に低融点繊維を均等に混合し、球状に加熱加圧して得られた繊維成型物に関する
3	第 3122870 号 (平 06-324046)	交流用 LED 点灯回 路	H12. 10. 27 (H6. 11. 21)	上野武司 吉田裕道 宮島良一 佐藤正利	電源電圧および周波数の変動に対し、明るさの変動が少なく、ちらつきの少ない交流用 LED 点灯回路
4	第 3261676 号 (平 11-357480)	電気ニッケルめっ き浴	H13. 12. 21 (H11. 12. 16)	土井 正 水元和成 茅島正資 田中慎一	めっき排水中のほう酸やほう素の除去処理を行わなくてもよい、ほう酸を使用しないめっき浴で、緻密で欠陥の少ないニッケルめっき皮膜が得られる電気ニッケルめっき浴に関する
5	第 3292239 号 (平 10-084250)	鋳造用すず合金	H14. 3. 29 (H10. 3. 30)	佐藤健二 他 1 名	創造性、転写製に優れ鋳造した製品の色調が銀色に近いものが得られる鋳造用すず合金に関する
6	第 3326546 号 (平 07-321057)	コンピュータシステ ムの故障検知方法	H14. 7. 12 (H7. 11. 15)	坂巻佳壽美	コンピュータシステムの故障を自動的に検知し、システムの信頼性を向上させる方法に関する
7	第 3354377 号 (平 08-047151)	レーザ溶射法によ る高耐食性改質層 の作製方法	H14. 9. 27 (H8. 3. 5)	一色洋二 藤木 栄	レーザ溶射法を利用した、鉄鋼材料表面の耐食性の改善
8	第 3406390 号 (平 06-180964)	重水素の濃縮方法 及び装置	H15. 3. 7 (H6. 7. 8)	斎藤正明 他 3 名	原子力・放射線施設の安全性の判断、地下水系の測定等の指標として利用されている天然水中の重水素の分析に必須な濃縮方法とその装置
9	第 3520505 号 (平 09-131548)	ポリオレフィン系 プラスチック廃棄 物からの液体燃料 回収方法	H16. 2. 13 (H9. 4. 16)	山本 真 中澤 敏	ポリオレフィン系プラスチック廃棄物を、重油中固体触媒剤を使用して常圧で熱分解し、ガソリン、灯油等の軽質留分を生成しないで液体燃料を高収率で回収する方法
10	第 3559727 号 (平 11-198208)	放射性核種吸収体 とこれを用いた放 射性核種の濃度測 定法	H16. 5. 28 (H11. 7. 12)	斎藤正明	簡易で安全な放射能測定を実現するため、シンチレータと溶解しやすい発泡ポリスチレンを放射性気体の吸収材として規格化し、この吸収材を用いて放射能を測定する方法
11	第 3590932 号 (2000-282652)	EMI プローブ	H16. 9. 3 (H12. 8. 15)	大森 学 山田万寿雄	電子機器から放射されるノイズ(放射電磁界)を3つの検出面を同軸上に互いに60度の角度で配置したEMIプローブを用いて三次元方向の感度特性で検出するため、ノイズ源を高確度かつ迅速に探索できる
12	第 3612659 号 (平 09-131549)	フミン酸の改質に よる吸水性材料の 製造方法	H16. 11. 5 (H9. 4. 16)	山本 真 中澤 敏 他 2 名	草炭からアルカリ抽出したフミン酸に、アクリロニトリルをグラフト重合させたのち加水分解させることを特徴とする吸水性材料の製造方法
13	第 3624394 号 (平 10-347644)	電解用活性陰極の 製造方法	H16. 12. 10 (H10. 12. 7)	田中慎一 棚木敏幸 広瀬徳豊	水溶液の電気分解による生産過程での電力使用量の低減を可能とした電極の製法
14	第 3719847 号 (平 10-131320)	摺動性材料及びそ の製造方法	H17. 9. 16 (H10. 4. 24)	三尾 淳 仁平宣弘	チタン表面層にイオン注入法で塩素を添加することにより、潤滑材を使用しなくても低摩擦指数かつ耐磨耗性に優れた新しい硬質材料およびその製造方法
15	第 3748304 号 (平 08-327402)	重水素の濃縮度算 出決定装置	H17. 12. 9 (H8. 12. 9)	斎藤正明	天然水中のトリチウムの分析に不可欠な濃縮法で、従来の方法と比較して測定作業を簡易化したうえ、正確な重水素濃縮度を算出する方法および装置
16	第 3779290 号 (2003-322418)	漆および植物繊維 を用いた成形用材 料、前記成形用材 料を用いて得られ る漆/植物繊維成 形体	H18. 3. 10 (H15. 9. 16)	木下稔夫 上野博志 瓦田研介 他 1 名	漆と植物繊維を混合して漆を植物繊維に含浸させたのち加熱して粉末化成用材料およびこの材料を金型で加熱圧縮成形した成形体

番号	登録番号 (出願番号)	名称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
17	第 3812783 号 (平 10-066426)	超音波振動付加型 摩擦試験機	H18. 6. 9 (H10. 3. 17)	片岡征二 加藤光吉 基 昭夫 中田高志 佐々木武三 他 1 名	一般的な汎用試験機に超音波振動装置を組み込み、 摩擦低減に対する超音波振動付加の効果を簡便に 試験できる摩擦試験機
18	第 3963859 号 (2003-116330)	電動自転車用電源 供給装置	H19. 5. 22 (H15. 3. 18)	三上和正 小林丈士	電動自転車の始動時にバッテリーからモータに流れ る大きな電流を制限し、必要な電流を補助電源であ る「電気二重層コンデンサ」から供給することによ りバッテリーの長寿命化を図る
19	第 3968413 号 (2001-024203)	工作物に穴を形成 する放電加工方法	H19. 4. 11 (H13. 1. 31)	山崎 実 森 紀年 武井健三郎 国枝正典	直径数十マイクロンという微細な穴あけに関する技 術で、穿孔する穴径より太い電極を用い、電極を＋、 加工物を－にし、電極を回転させながら送りつつ放 電加工を行うと、電極の外周部が消耗しながら微細 な穴が形成できる
20	第 3970021 号 (2001-392816)	デジタル回路実験・実習遠隔教育 方法	H19. 6. 15 (H13. 11. 20)	森 久直 坂巻佳壽美 他 4 名	デジタル回路に関する実験・実習を回路を通じて 行えるようにした遠隔教育システム
21	第 3993784 号 (2002-106827)	多次元座標測定機 の性能評価方法、 多次元座標測定機 の校正用ゲージ及 び校正用ゲージの 治具	H19. 7. 24 (H14. 4. 9)	澤近洋史 樋田靖広 浜島義明 他 1 名	反転法を利用して被測定物を多次元で測定するた め、三次元座標測定機において、スケール誤差、真直 度、および直角度を容易に評価するための方法およ び校正用ゲージ
22	第 3992536 号 (2002-138469)	ラドン等の放射性 核種の濃度測定方 法とこの方法に用 いる装置	H19. 7. 24 (H14. 5. 14)	斎藤正明	遮光したチャンバー内にプラスチックシンチレータ および光電子増倍管を対面配置し、チャンバー内 に連続的に流入させた試料水または試料空気に含ま れるラドンをシンチレータに吸収させるラドンの 放射線エネルギーでシンチレータの蛍光剤が発 光し、その回数を増倍管で計数する
23	第 4046450 号 (平 11-325903)	表面プラズモン共 鳴センサ	H19. 11. 30 (H11. 10. 12)	上野武司 加澤ユリト 佐々木智憲 他 1 名	光の波長または光の入射角度を変化させることに より生じる表面プラズモン共鳴現象を利用し、物質 の濃度あるいは物質の識別に用いられる、コンパクト で良好な感度を有するセンサ
24	第 4086241 号 (2004-035337)	水素吸蔵合金粉末	H20. 2. 29 (H16. 2. 12)	内田 聡 他 3 名	鉄とチタンを主成分とする金属原料粉末をボール ミリングすることにより得られる水素吸蔵合金粉末
25	第 4125671 号 (2003-436038)	ノイズ測定用多素 子アンテナ	H20. 5. 16 (H15. 11. 28)	寺井幸雄 天早隆志 清水康弘	屋外の都市空間ノイズを高感度に測定するための 片手で持ち運びできる小型アンテナに関するもの
26	第 4126576 号 (平 10-245288)	鋳造用アルミニウ ム合金	H20. 5. 23 (H10. 8. 31)	佐藤健二 他 2 名	材料欠陥が少なく品質・強度が向上し、かつ塑性加 工しても製品の割れが発生しにくくなり加工工数の 低減化と製品歩留まりが向上する
27	第 4222515 号 (2004-314637)	ダイヤモンドの研 磨方法と装置	H20. 11. 28 (H16. 10. 28)	横澤 毅 基 昭夫 片岡征二 仁平宣弘	超音波で振動しているステンレス工具をダイヤモ ンドの表面に押しあてることにより、ダイヤモンド を研磨する方法
28	第 4226875 号 (2002-312841)	放電加工による素 材の成形方法	H20. 12. 5 (H14. 10. 28)	山崎 実 鈴木岳美 森 紀年 国枝正典	放電加工により一度開けた穴を利用して、直径数 μm の細い電極や断面形状の複雑な電極を容易に作る ことができる
29	第 4233222 号 (2001-008685)	着色ガラスの製造 方法	H20. 12. 19 (H13. 1. 17)	鈴木 蕃 大久保一宏 小山秀美 田中 実 陸井史子	一般的なソーダ石灰ガラスの原料に、重量割合で 2 ～50%の三宅島火山灰を配合することにより、清澄 剤を使わなくてもガラス中に気泡が残留せず、ま た、着色剤を使用することなく美しい青色に発色す る高品質の着色ガラスが製造できる
30	第 4359537 号 (2004-177562)	立体製織体、金属 繊維立体製織体及 びそれらの製造方 法	H21. 8. 14 (H16. 6. 15)	樋口明久 吉野 学	立体製織体、金属繊維立体製織体の製造方法製織織 維の一部を屈曲させ立体製織体を得るための構造 および製法の改良に関するもの
31	第 4392719 号 (2004-036734)	母材表面の下地処 理方法及びこの方 法により下地処理 された表面を持つ 母材及び製品	H21. 10. 23 (H16. 2. 13)	片岡征二 基 昭夫 玉置賢次 他 3 名	プレス用金型や機械部品の摩擦面などにおける摩 擦特性を改善し、DLC 膜を強固に密着させる加工方法

番号	登録番号 (出願番号)	名称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
32	第 4394050 号 (2005-254626)	低摩擦性、耐摩耗性を向上させた金属板の製造方法	H21. 10. 23 (H17. 9. 2)	藤木 栄 他 1 名	金属板およびその製造方法に関して金属母材表面の低摩擦性、耐摩耗性を一層向上させた金属板に関する
33	第 4568142 号 (2005-048669)	放電加工による素材の成形方法	H22. 8. 13 (H17. 2. 24)	山崎 実 鈴木岳美 國枝正典	放電加工法により任意の微細軸を高精度で成形する方法に関する
34	第 4573174 号 (2005-226475)	放射線廃棄物の処理方法及びその焼結体	H22. 8. 27 (H17. 8. 4)	小山秀美 小林政行 他 1 名	低濃度放射線物質を含有する廃棄物の処分を行うにあたり、発生した排気物の減容化だけでなく安全性、安定性や取り扱いやすさを画期的に向上させる技術
35	第 4599529 号 (2005-234849)	放射線照射判別方法および放射線照射判別システム	H22. 8. 11 (H17. 8. 12)	後藤典子 山崎正夫 他 3 名	食品や生薬に対する放射線照射の有無の判別を行うシステムと方法に関するもの
36	第 4680612 号 (2005-016154)	カーボンオニオンの製造方法	H23. 2. 10 (H17. 1. 24)	基 昭夫 片岡征二 後藤賢一 玉置賢次 他 8 名	容易な技術で、従来の方法に比べて簡便でかつ安易にカーボンオニオンを製造することができる実用的な方法を提供すること
37	第 4740439 号 (2000-008551)	塗装用ブラシ	H23. 5. 13 (H12. 1. 18)	木下稔夫 他 2 名	ブラシ本来の機能を失うことなく毛束部の含浸保水能力を著しく向上させ、従来不可能であった低粘度塗料の塗布を可能にしたブラシ
38	第 4764973 号 (2005-356870)	CRC 値の算出装置	H23. 6. 24 (H17. 12. 9)	坂巻佳壽美 乾 剛 高山匡正 他 4 名	誤り検出方式の一つである簡易なハードウェアにおいて実現できるシリアル伝送路における誤り検査等に広く用いられる回路規模の増大を極力抑え回路の高速化を実現した
39	第 4776212 号 (2004-340549)	マルチ X 線の発生方法及びその装置	H23. 7. 8 (H16. 11. 25)	鈴木隆司	1 種類以上の金属元素からなるフィルターを用いて、X 線発生装置から出る連続 X 線を単色 X 線または 2 本以上のマルチ X 線にする方法および装置に関するもの
40	第 4791746 号 (2005-094574)	無鉛珪酸塩ガラスフリット及びそのガラスペースト	H23. 7. 29 (H17. 3. 29)	田中 実 上部隆男 他 2 名	鉛加工物を用いずに、ホウ珪酸塩系ガラス原料を利用して 580℃以下の温度でガラス基板等への焼付けができる実用的な低融点無鉛ガラスフリットに関するもの
41	第 4827657 号 (2006-222746)	排ガス中のハロゲン化合物及び硫黄酸化物の分析方法と、排ガス中のハロゲン化合物及び硫黄酸化物の分析用前処理装置と、排ガス中のハロゲン化合物及び硫黄酸化物の分析用前処理キット	H23. 9. 22 (H18. 8. 17)	野々村 誠 栗田恵子	排ガス中のハロゲン化合物と硫黄酸化物を分析するための前処理装置と前処理キットを提供することにより、排ガス中のこれらの成分を簡便、迅速、安価に測定することができる
42	第 4828159 号 (2005-153290)	赤外線追尾装置	H23. 9. 22 (H17. 5. 26)	大畑敏美	パソコンや携帯電話に使用されている赤外線通信技術を活用し、通信信号に新たに提案する振幅変調信号を付加することで、通信可能範囲や距離を感知し、信号発生方向に自動追尾する装置
43	第 4832785 号 (2005-114097)	表面改質された超高分子量ポリエチレン製成形品、およびその製造方法	H23. 9. 30 (H17. 5. 26)	谷口昌平	人工関節などに用いられる超高分子量ポリエチレンの低ポリエチレンの低摩擦性、耐摩耗性の向上を目的としている
44	第 4847931 号 (2007-211714)	揮発性有機物除去装置及び揮発性有機物検出方法	H23. 10. 21 (H19. 8. 15)	紋川 亮 石束真典 加澤エリト	ポリマーが VOC を吸収することで溶解し、その物性値が変化することを利用した VOC センサー等を組み込んだ揮発性有機物の除去装置およびその検出方法
45	第 4851432 号 (2007-320334)	揮発性有機物回収処理装置及びこれを有する揮発性有機物回収処理システム	H23. 10. 28 (H19. 12. 12)	紋川 亮	多孔質吸着剤が持つ VOC 吸着処理能力の高さと、揮発性有機物吸収材の持つ高い VOC 吸収能力を複合するという技術を用いた有用な揮発性有機物回収処理装置
46	第 4873617 号 (2006-093164)	低摩擦特性と耐剥離性を有する硬質膜の被覆部材	H23. 12. 2 (H18. 3. 30)	基 昭夫 後藤賢一 他 3 名	研磨した第一硬質膜の表面に DLC 膜をコーティングして第二硬質膜とし、表面を鏡面に研磨する硬質膜被覆工具および摺動材の製造方法

番号	登録番号 (出願番号)	名称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
47	第 4920007 号 (2008-129932)	ガラス発泡体の製造方法、ガラス発泡体及びガラス発泡体の再生方法	H24. 2. 10 (H20. 5. 16)	中澤亮二 小山秀美	排水中のリン酸を回収し、リン酸肥料として再資源化するのに適した高いリン酸吸着能を有し、かつリン酸の再解離が容易なガラス発泡体の製造方法に関するものである
48	第 4936349 号 (2005-161094)	金属内包カーボンナノカプセルの製造方法	H24. 3. 2 (H17. 6. 1)	基 昭夫 片岡征二 他 2 名	量産性に優れた金属内包カーボンカプセルの製造方法
49	第 4940464 号 (2005-271060)	ネットワーク機器試験装置	H24. 3. 9 (H17. 9. 16)	坂巻佳壽美 乾 剛 他 4 名	通信メディアチップを直接 FPGA の回路により制御することにより、高速な試験を行う。ハッシュ関数をパケットの一部検出に用いることで高速なフィルタリング試験を実現する
50	第 5019445 号 (2007-230736)	低摩擦摺動部材および低摩擦転動部材	H24. 6. 22 (H19. 9. 5)	基 昭夫 他 4 名	大気中、真空中、水中および潤滑剤中で低摩擦係数を有し、耐久性、耐荷重性に優れた摺動部材および転動部材を提供する
51	第 5022207 号 (2007-326851)	多層編地および多層編地の編成方法	H24. 6. 22 (H19. 12. 19)	飯田健一	5層編地や7層編地など、3層より多くの層を有する多層編地を提供する
52	第 5025209 号 (2006-262181)	絶縁層を形成するための無鉛珪酸塩ガラスフリット及びそのガラスペースト	H24. 6. 29 (H18. 9. 27)	田中 実 上野隆男 他 3 名	絶縁層を形成するガラス組成物中に PbO を含まない絶縁層形成用のガラスフリットを提供する
53	第 5055617 号 (2007-139787)	分注装置	H24. 8. 10 (H19. 5. 25)	楊 振 他 3 名	従来に分注装置の高さを低くし、小型に分注装置とする
54	第 5078002 号 (2007-124308)	ダイヤモンド膜被覆部材およびその製造方法	H24. 9. 7 (H19. 5. 9)	玉置賢次 片岡征二 他 2 名	鉄基合金上に密着性良くダイヤモンド膜が被覆されたダイヤモンド膜被覆部材およびその製造方法を提供する
55	第 5083768 号 (2008-008191)	バイオセンサシステム	H24. 9. 14 (H20. 1. 17)	沢井正之 他 2 名	溶存酸素の影響を受けずに、NAD ⁺ または NADP ⁺ を補酵素とする脱水素酵素の基質を正確に定量することができ、安価に製造することができ、かつ携帯性に優れた、バイオセンサシステムを提供すること
56	第 5105957 号 (2007-146932)	自動車燃料中の植物由来エタノール混合量の測定法	H24. 10. 12 (H19. 6. 1)	斎藤正明	植物由来のエタノールを含む炭化水素系自動車燃料中のバイオエタノールの正確で簡便な測定法を提供する
57	第 5107261 号 (2008-548357)	手術ナイフ、手術ナイフ用ブレード及びその製造方法、並びに手術ナイフ用ハンドル	H24. 10. 12 (H19. 12. 7)	加沢エリト 他 1 名	単結晶シリコンの異方性エッチング技術を用いて手術用ナイフを製造する技術に関する
58	第 5107571 号 (2006-354819)	LED 制御方法	H24. 10. 12 (H18. 12. 28)	宮島良一 小林丈士 五十嵐美穂子	多数の多色 LED を均一に同時点灯可能な LED 制御回路を提供する
59	第 5116245 号 (2006-083377)	自動分析装置に用いる検量線作成用化合物	H24. 10. 26 (H18. 3. 24)	上野博志 山本 真 石田直洋 金子真理奈 他 1 名	硫黄および主要なハロゲン (F、Cl、Br、I) について同時に検量線を作成することのできる新規な検量線作成用化合物を提供する
60	第 5135022 号 (2008-081958)	揮発性有機物分解菌用担持体及び汚染土壌の浄化方法	H24. 11. 16 (H20. 3. 26)	紋川 亮	特定の高分子吸収材の持つ高い揮発性有機物吸収能力を活用し、原位置処理で、揮発性有機物を効率的に分解することを可能とする揮発性有機物分解菌用担持体、および、該揮発性有機物分解菌用担持体を利用した汚染土壌の浄化方法を提供することである
61	第 5135341 号 (2009-520544)	燃料用電池用セパレータプレートの製造方法及びそれを利用した燃料電池	H24. 11. 16 (H20. 6. 20)	伊東洋一 上野博志 他 1 名	燃料電池のセパレータプレートにおける反応ガスの流通経路のパターンをスクリーン印刷により高精度に形成する。ベースプレート上に反応ガスの流通経路となる所定のパターンの隔壁を印刷によって形成する燃料電池用セパレータプレートの製造方法において、導電性材料を含むインク組成物をスクリーン印刷によって順次上方に複数回塗り重ねることにより隔壁となる所定の厚さの導電性インキ層を形成することを特徴とする
62	第 5137768 号 (2008-253593)	断面形態制御繊維およびその製造方法	H24. 11. 22 (H20. 9. 30)	山本清志	減量加工用繊維、異形断面繊維、極細繊維等の断面形態を制御されたポリエチレンテレフタレート繊維およびその製造方法を提供する
63	第 5140519 号 (2008-212839)	はんだの組成分析方法	H24. 11. 22 (H20. 8. 21)	林 英男 上本道久	鉛フリーはんだに含まれる全合金構成元素と不純物元素とを同時に分析する方法を提供する

番号	登録番号 (出願番号)	名称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
64	第 5147633 号 (2008-263687)	フッ素アパタイト の製造方法	H24.12.7 (H20.10.10)	渡辺洋人 仙名 保	高い活性の可視光応答型光触媒が得られるように、 ヒドロキシアパタイト粉体からフッ素アパタイト を製造する
65	第 5175584 号 (2008-064141)	局所表面プラズモン 共鳴イメージング装置	H25.1.11 (H20.3.13)	紋川 亮	金ナノパターン基板上で発生する局所表面プラズ モン共鳴 (LSPR) を利用して、DNA およびタンパク 質などの多検体試料を基板上に配置し、蛍光などの タンパク質標識を行うことなく検出する LSPR イメ ージング装置を提供する
66	第 5177472 号 (2006-274408)	カット面を着色した ダイヤモンド粒子の製造方法、お よびカット面に文 様を描画したダイ ヤモンド粒子の製 造方法	H25.1.18 (H18.10.5)	谷口昌平 他 1 名	低価格の天然ダイヤモンドを着色する方法であり、 短時間に処理でき、照射後の熱処理を必要としない カラーダイヤモンド製造方法を提供する
67	第 5183301 号 (2008-139659)	成型型およびその 製造方法	H25.1.25 (H20.5.28)	寺西義一 他 3 名	ガラス状炭素部材を用いて、離型性が高く、しかも 凹凸部のアスペクト比が大きい場合に適した成型 型およびその製造方法を提供する
68	第 5183328 号 (2008-174673)	編成体及びその製 造方法	H25.1.25 (H20.7.3)	樋口明久	無機繊維と収縮繊維との交差糸から編成されたも のをを用い、収縮繊維を収縮させたことにより無機繊 維が不規則に変形した状態で編成されていること を特徴とする編成体
69	第 5203603 号 (2006-355457)	親水性熱可塑性共 重合体	H25.3.5 (H18.12.28)	清水研一 篠田 勉 上野博志	芳香族ビニルジエン共重合体の二重結合部分のみ にカルボキシ基を付加して、親水性の高分子材料 を得る方法に関する
70	第 5207669 号 (2007-165339)	再生繊維製造方法	H25.3.1 (H19.6.22)	樋口明久 他 2 名	塩ビ系壁紙を粉碎処理した後に得られる塩ビ樹脂 粉体とパルプ繊維の混合物を液体中で攪拌や分離、 濾過を行い良質なパルプ繊維を回収する装置およ びその製造方法
71	第 5214290 号 (2008-071504)	食品用 X 線異物検 査装置およびその 方法	H25.3.8 (H20.3.19)	大平倫宏 周 洪鈞 他 2 名	ベルトコンベア上を流れる食品パックに X 線を透過 し、異物の判定を行う装置で、従来では検出困難で あった微小な樹脂やガラスなどの異物を検出する 装置および方法を開発した
72	第 5231294 号 (2009-055710)	揮発性有機化合物 吸着材とその製造 方法	H25.3.29 (H21.3.9)	瓦田研介 井上 潤	廃木材を原料とするバイオエタノール製造で排出 されるリグニン残渣を揮発性有機化合物 (VOC) 吸着 材に転換する技術に関するものである
73	第 5242289 号 (2008-207817)	揮発性有機物吸収 材及びその製造方 法	H25.4.12 (H20.8.12)	紋川 亮 田村和男	取り扱いが簡便で、VOC の吸収能が高く、さらに活 性炭やメソポーラスシリカ等といった従来の VOC 吸 着材よりも VOC の吸収能が極めて高い吸収材である ため、吸収材の交換や再生を頻繁に行う必要のない 揮発性有機物吸収材およびその製造方法に関する
74	第 5243222 号 (2008-322621)	粉体分離装置、粉 体分離システム、 及び粉体分離方法	H25.4.12 (H20.12.18)	樋口明久 他 8 名	異種の粉体の混合物を好適に分離可能な粉体分離 装置、粉体分離方法、および、これを用いた粉体分 離システムに関する
75	第 5261690 号 (2008-131617)	高強度ダイヤモンド 膜工具	H25.5.10 (H20.5.20)	横澤 毅 玉置賢次 寺西義一 片岡征二 他 2 名	気相法でダイヤモンド膜を合成する際に、合成雰 囲気中にボロンを含むガスを積極的に導入すること でボロンドープダイヤモンド膜を有する高強度ダ イヤモンド膜工具に関する
76	第 5268050 号 (2008-010369)	カーボンナノチュ ーブ含有樹脂組成 物、硬化物、成形 体及びカーボンナ ノチューブ含有樹 脂組成物の製造方 法	H25.5.17 (H20.1.21)	柳 捷凡 他 2 名	機械強度 (曲げ強度、曲げ弾性率) や導電性 (特に 均一性) に優れたカーボンナノチューブ含有樹脂組 成物、硬化物、成形体及びカーボンナノチューブ含 有樹脂組成物の製造方法に関する
77	第 5281926 号 (2009-046676)	揮発性有機化合物 吸着剤とその製造 方法、並びに樹皮 又はその成型体の 利用方法	H25.5.31 (H21.2.27)	瓦田研介 井上 潤	樹皮またはその成型体を有効利用できる、揮発性有 機化合物吸着材とその製造方法、ならびに樹皮また はその成型体の利用方法に関する
78	第 5301140 号 (2007-286805)	ガラス状炭素材か らなる微細成型型 材料とその製造方 法ならびにそれ を用いた微細成型 型	H25.6.28 (H19.11.2)	寺西義一 他 1 名	凹凸部の寸法を数 nm~数百 μ m 程度とする微細な 成形が行われた微細成型型の材料とその製造方法 ならびにそれを用いた微細成型型に関する

番号	登録番号 (出願番号)	名称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
79	第 5302860 号 (2009-266467)	家畜骨残渣の処理方法	H25. 6. 28 (H21. 11. 24)	柳 捷凡	食肉と骨とを含む家畜骨材料からエキスを抽出した後の家畜骨残渣の処理方法に関する
80	第 5308608 号 (2001-024519)	締結体締め付け力安定化剤、これを用いた締結力安定化法、安定化剤を付着した締結体構成部品	H25. 7. 5 (H13. 1. 31)	大久保一宏 石田直洋 他 2 名	締結体の締め付け力を安定化することができる安定化剤、およびこれを用いた締結体の締め付け力安定化方法、さらに、同安定化剤をあらかじめ付着させてなる締結体を構成する部品に関する
81	第 5309354 号 (2006-052500)	高速パターンマッチング装置の探索方法	H25. 7. 12 (H18. 2. 28)	坂巻佳壽美 乾 剛 高山匡正 他 4 名	バイナリデータのパターンマッチングを高速に行う高速パターンマッチング装置の探索方法に関する
82	第 5350866 号 (2009-096262)	皮革または革製品	H25. 8. 30 (H21. 4. 10)	飯田孝彦 瓦田研介 小沼ルミ 宮崎 巖 中村 宏	皮革および革製品の表面に付着したおもに環境由来のかび胞子の発芽を抑制し、かびの発生を防止もしくは低減化できる皮革または革製品に関する
83	第 5367341 号 (2008-283986)	アルミニウム合金鋳物およびアルミニウム合金鋳物の製造方法	H25. 9. 20 (H20. 11. 5)	渡部友太郎	Al-Si(Al-Si-Mg)系合金と Al-Mg 系合金を複合化したアルミニウム合金鋳物およびこの製造方法に関する
84	第 5376669 号 (2010-070763)	金属部材のプレス加工方法およびプレス加工用金型	H25. 10. 4 (H22. 3. 25)	小金井誠司 他 6 名	フッ素樹脂膜を潤滑皮膜としていても、プレス加工が繰り返し行えるように金型の耐久性を高めるとともに、チタン部材やマグネシウム合金部材といった難加工金属部材について、ドライ加工を行えるようにすることができるプレス加工方法等に関する
85	第 5378024 号 (2009-075049)	揮発性有機物吸収材	H25. 10. 4 (H21. 3. 25)	紋川 亮 藤井恭子	揮発性有機物の吸収能（吸収量及び吸収速度）が高く、また、熱処理により脱着が簡単にできるため、吸収した揮発性有機物の処理が容易な揮発性有機物吸収材に関する
86	第 5382638 号 (2008-014005)	マグネシウム合金部材の成形方法およびその成形用金型	H25. 10. 11 (H20. 1. 24)	基 昭夫 他 4 名	絞り、曲げ成形等のプレス加工によるマグネシウム合金部材の成形方法およびその成形用金型に関する
87	第 5388304 号 (2010-074034)	掲示板のための照明装置	H25. 10. 18 (H22. 3. 29)	中村広隆 榎本博司 三上和正 長谷川孝 西澤裕輔 他 3 名	掲示板のための照明装置、より詳細には掲示板に掲げられた情報（掲示情報）についての視認性の改善に寄与する照明装置に関する
88	第 5394132 号 (2009-134259)	揮発性有機化合物の浄化装置及びその浄化方法	H25. 10. 25 (H21. 6. 3)	紋川 亮 他 1 名	小型で設置が容易な、揮発性有機化合物に汚染された大気、土壌からその汚染化合物を吸着剤で除去して光触媒で分解する揮発性有機化合物の浄化装置、およびその浄化方法に関する
89	第 5399034 号 (2008-246074)	微細成型型および微細成型用基材並びに微細成型型の製造方法	H25. 11. 1 (H20. 9. 25)	寺西義一 三尾 淳 石束昌典	コート材や潤滑材を塗布することなく離型性を高めた微細成型型および微細成型用基材並びに微細成型型の製造方法に関する
90	第 5404465 号 (2010-031649)	ポリアニリン半導体材料	H25. 11. 8 (H22. 2. 16)	中川清子 谷口昌平 山崎正夫	化学的操作では必要であった廃液の処理などが不要なポリアニリン半導体材料に関する
91	第 5413939 号 (2007-198213)	タンパク質自動合成精製方法及び装置	H25. 11. 22 (H19. 7. 30)	楊 振 佐々木智憲	ディスク内に微細流路および反応室等を形成して内部でタンパク質を自動合成し、精製したタンパク質を供給可能とするディスクを用いたタンパク質自動合成生成装置に関する
92	第 5414719 号 (2011-052181)	揮発性有機化合物分解用無機酸化物成形触媒とその製造方法	H25. 11. 22 (H23. 3. 9)	染川正一 他 1 名	強度が強く保たれるとともに高い触媒活性が保持され、安価で簡便な押し出し成形法、低温での焼成が可能な無機酸化物成形触媒等に関する
93	第 5422320 号 (2009-218022)	揮発性有機化合物分解用触媒と揮発性有機化合物の分解方法	H25. 11. 29 (H21. 9. 18)	染川正一 石川麻子 他 1 名	揮発性有機化合物分解用触媒として用いられている貴金属担持触媒よりも材料コストを抑え、より低い温度で揮発性有機化合物を分解することができる触媒等に関する

番号	登録番号 (出願番号)	名称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
94	第 5425689 号 (2010-081190)	ネズミ誘引方法および装置、並びにネズミ捕獲装置	H25. 12. 6 (H22. 3. 31)	神田浩一 坂巻佳壽美 大原 衛 金田泰昌 加藤光吉 他 4 名	複数の音節からなるユニットが複数回繰り返される周波数特性を有する超音波を用いることによって、優れた誘因効果を得ることができ、ネズミを効率よく捕獲することができるネズミ誘引方法等に関する
95	第 5435911 号 (2008-218293)	除放射性製剤とその製造方法	H25. 12. 20 (H20. 8. 27)	飯田孝彦 瓦田研介 小沼ルミ 宮崎 巖	短時間で気化しやすい常温揮発性薬剤成分を緩やかに放出することができ、廃棄物量が少なく、薬剤成分の効果の消失を容易に判別することができ、人体への安全性も高い徐放性製剤とその製造方法に関する
96	第 5438287 号 (2008-143107)	難溶性アミノ酸類含有混合組成物及びその製造方法、並びに皮膚外用剤	H25. 12. 20 (H20. 5. 30)	柳 捷凡 他 3 名	難溶性アミノ酸類微細粒子およびその製造方法に係わり、さらに皮膚外用剤に関する
97	第 5439155 号 (2009-286011)	歯間清掃具及びその製造方法	H25. 12. 20 (H21. 12. 17)	許 琛 樋口明久	歯の表面に付着している歯垢等の汚れを除去するための歯間清掃具およびその製造方法に関する
98	第 5441485 号 (2009-106510)	揮発性有機物処理装置及び揮発性有機物処理方法	H25. 12. 27 (H21. 4. 24)	紋川 亮	揮発性有機物の触媒分解処理を静的環境で行うことができ、触媒活性の低下が抑制される揮発性有機物処理装置及び揮発性有機物処理方法に関する
99	第 5448549 号 (2009-106520)	光イオン化検出器及び光イオン化検出方法	H26. 1. 10 (H21. 4. 24)	平野康之 加沢エリト 吉田裕道 原本欽郎	金属電極に交流電圧又は交流電流を印加することで、汚染物質の存在下でも VOC 濃度の測定が可能な光イオン化検出器等に関する
100	第 5460113 号 (2009-105359)	局在表面プラズモン共鳴測定基板及び局在表面プラズモン共鳴センサ	H26. 1. 24 (H21. 4. 23)	紋川 亮 加沢エリト	VOC 等の検出対象物を捕捉するために多孔質吸着材を備えているため、表面へのガス分子吸着による物性変化が大きく、極めて高感度なガス検出が可能な、局在表面プラズモン共鳴現象を利用した化学センサに関する
101	第 5479826 号 (2009-204833)	ガス浄化装置、プラズマ生成用電極、及びガス浄化装置	H26. 2. 21 (H21. 9. 24)	三尾 淳 他 2 名	低コストかつ短時間でガスの分解および処理を実現可能とする新規な構成のガス浄化装置およびガス浄化方法、ならびにこれに使用するプラズマ電極に関する
102	第 5486790 号 (2008-263686)	多孔質アパタイトおよびその製造方法	H26. 2. 28 (H20. 10. 10)	渡辺洋人 仙名 保	天然骨等の廃棄物を原料とした、大きな比表面積のアパタイト微粒子を有する多孔質アパタイトであり、吸着剤として用いることが可能
103	第 5511523 号 (2010-129014)	二脚型移動装置	H26. 4. 4 (H22. 6. 4)	坂下和広	人間が暮らす住環境に存在する障害物をスムーズに乗り越すことのできる二脚型移動装置に関する
104	第 5548144 号 (2011-016517)	表示装置	H26. 5. 23 (H23. 1. 28)	豊島克久	液晶ディスプレイに比べ目の疲労が少なく、製造コストを抑えることができるという優れた効果を有する、表示装置
105	第 5560065 号 (2010-047994)	防護服	H26. 6. 13 (H22. 3. 4)	加藤貴司	フード部を有する上衣とズボンとが一体に形成されたツナギ型の防護服であり、脇下近辺に開閉部があるため、脱衣しやすく、製造が容易で十分な防護性を確保できる
106	第 5560066 号 (2010-047997)	防護服	H26. 6. 13 (H22. 3. 4)	加藤貴司	フード部を有する上衣とズボンとが一体に形成されたツナギ型の防護服であり、前面に開閉部があるため脱衣しやすく、迅速に脱衣が可能
107	第 5564680 号 (2009-170391)	ガラス発泡体、ガラス発泡体を含むリン酸吸着剤、ガラス発泡体を含む植物育成用培地及びガラス発泡体の製造方法	H26. 6. 27 (H21. 7. 21)	中澤亮二 小山秀美	排水中のリン酸を回収するのに適した高いリン酸吸着能を有し、且つ排水処理に使用後のガラス発泡体の植物栽培への利用を容易にするため、植物に利用可能な水を保持できるガラス発泡体
108	第 5572459 号 (2010-152637)	4 種のハロゲン及び硫黄分析用の標準物質及びその製造方法	H26. 7. 4 (H22. 7. 5)	上野博志 菊池有加 峯 英一	試料中の微量な 4 種類のハロゲン（フッ素、塩素、臭素、ヨウ素）および硫黄の有機元素を、迅速に高精度で自動定量分析する際の検量線を作成する、4 種のハロゲンおよび硫黄分析用の標準物質およびその製造方法に関する
109	第 5579644 号 (2011-059966)	赤色ガラス	H26. 7. 18 (H23. 3. 18)	大久保一宏 増田優子 上部隆男	有害元素であるカドミウムを着色剤として使用せずに、カドミウム含有の赤色ガラスと同じ赤い色を示すソーダ石灰の赤色ガラスに関する

番号	登録番号 (出願番号)	名称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
110	第 5604094 号 (2009-286822)	防かび剤組成物、 およびそれを利用 した木材および木 製品	H26. 8. 29 (H21. 12. 17)	小沼ルミ 宮崎 巖 飯田孝彦 濱野智子 瓦田研介 他 1 名	木材および木製品にも適した防かび剤組成物、およ びそれを使用した防かび加工方法、木材および木製 品等に関する
111	第 5632597 号 (2009-200679)	弦楽器、弦楽器の 製造方法及び弦楽 器製造装置	H26. 10. 17 (H21. 8. 31)	横山幸雄	積層造形法を活用した、弦楽器、弦楽器の製造方法 および弦楽器製造装置に関する
112	第 5647669 号 (2012-503249)	多孔質シリカの製 造方法	H26. 11. 14 (H23. 3. 3)	渡辺洋人 他 2 名	種々の形状に成型容易であり、透明性に優れ、ナノ 粒子化が可能であり、かつ炭素数が 7 以下のカチオン 性界面活性剤を使用しても高効率で得ることが できる多孔質シリカの製造方法に関する
113	第 5647836 号 (2010-198628)	導電紙及びその製 造方法	H26. 11. 14 (H22. 9. 6)	上野武司 竹村昌太 島田勝廣	無電解金属めっきにより金属で被覆された木材パ ルプを含む導電紙およびその製造方法に関する
114	第 5650916 号 (2010-047999)	防護服	H26. 11. 21 (H22. 3. 4)	加藤貴司	フード部を有する上衣とズボンとが一体に形成さ れたツナギ型の防護服であり、一端の袖部から頭部 近辺を跨ぎ、他端の袖部にかけて開閉部があるた め、防護服の脱衣が容易で、短時間で迅速に脱衣で きる
115	第 5660831 号 (2010-219707)	アルミニウム合金 の材質判定方法	H26. 12. 12 (H22. 9. 29)	竹澤 勉 上本道久 伊藤 清	アルミニウム合金のリサイクルにおいてアルミニ ウム合金のグループ分けを行う場合に適用して好 適なアルミニウム合金の材質判定方法に関する
116	第 5660918 号 (2011-026993)	情報処理装置、コ ンピュータプログ ラム、および情報 処理方法	H26. 12. 12 (H23. 2. 10)	大平倫宏	3 次元図形を構成する複数の頂点に対応する複数 の頂点データを有する 3 次元図形データに対する 電子透かしなどの付加情報の埋め込みにおいて、デ ータの改ざんが検出されやすくなるようにする情 報処理装置、コンピュータプログラム、および情報 処理方法に関する
117	第 5667431 号 (2010-287832)	三次元座標測定機 簡易検査用ゲージ	H26. 12. 19 (H22. 12. 24)	中西正一 西村信司 中村弘史	三次元座標測定機の寸法検査を短時間に簡便に行 うことができ、マルチスタイラスの検査も実施可能 な三次元座標測定機簡易検査用ゲージに関する
118	第 5690244 号 (2011-179367)	はんだの組成分析 方法	H27. 2. 6 (H23. 8. 19)	林 英男	鉛フリーはんだに含まれる各種元素を分析する方 法に関する
119	第 5697309 号 (2009-053490)	局在プラズモン共 鳴センサの製造方 法	H27. 2. 20 (H21. 3. 6)	加沢エリト 紋川 亮	局在表面プラズモン共鳴現象を応用した化学セン サの性能向上に関し、センサ性能低下の要因となっ ていた導電・密着層を熱処理により誘電体化するこ とを特徴とする
120	第 5697852 号 (2009-073154)	揮発性有機物回収 システム	H27. 2. 20 (H21. 3. 25)	紋川 亮	揮発性有機物を効率的に液化して回収することが できる揮発性有機物回収システムに関する
121	第 5698034 号 (2011-045449)	加熱補助器具及び 加熱装置並びに化 学的酸素消費量の 測定方法及び加熱 方法	H27. 2. 20 (H23. 3. 2)	荒川 豊	マイクロ波によって複数の試料を簡易かつ迅速に 加熱することができるとともに、試料間の加熱むら を小さくすることができる加熱補助器具、加熱装置 および加熱方法、ならびに、複数の試料水について 簡易かつ迅速に加熱することができるとともに、試 料間の測定精度のばらつきを小さくすることがで きる化学的酸素消費量の測定方法に関する
122	第 5706069 号 (2009-024032)	ダイヤモンド研磨 装置及びダイヤモンド 研磨方法	H27. 3. 6 (H21. 2. 4)	横澤 毅 片岡征二 他 1 名	被研磨物にコーティングされたダイヤモンドを研 磨する装置及び方法に関する
123	第 5711927 号 (2010-222197)	固体酸化物型燃料 電池	H27. 3. 13 (H22. 9. 3)	樋口明久 他 7 名	MEA セルとセパレータの間に集電材が設けられる平 板型の固体酸化物型燃料電池、および MEA セルの空 気極と燃料極の内周面または外周面に集電材が設 けられる円筒型の固体酸化物型燃料電池に関する
124	第 5717491 号 (2011-065307)	揮発性有機化合物 用の担体触媒及び その製造方法	H27. 3. 27 (H23. 3. 24)	染川正一 小島正行 藤井恭子 萩原利哉 他 1 名	揮発性有機化合物用の触媒層を担体に担持するに あたって、触媒担持量を増やしても比表面積を大き くでき、且つ触媒層が担体から剥離しにくいので、 触媒性能のアップを図ることができるとともに触 媒燃焼法の装置設計がしやすくなる

番号	登録番号 (出願番号)	名称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
125	第 5722736 号 (2011-202620)	流路形成用ガラス組成物、その組成物で形成される微細流路を備える石英ガラスマイクロリアクター及びその流路形成方法	H27. 4. 3 (H23. 9. 16)	田中 実 伊東洋一 上部隆男 他 3 名	一对の石英ガラス基板の両板の対向面に、スクリーン印刷法でガラスペーストを印刷して焼成により該両板間に微細流路を形成する流路形成用ガラス組成物、その組成物で形成される微細流路を備える石英ガラスマイクロリアクター、及びその石英ガラスマイクロリアクターの流路形成方法に関する
126	第 5734589 号 (2010-162015)	水道用ゴムパッキン	H27. 4. 24 (H22. 7. 16)	清水研一 飛澤泰樹 他 2 名	バルブ、フランジ、その他各種の継手に使用する水密性に優れた水道用ゴムパッキンに関する
127	第 5739125 号 (2010-2011507)	人工骨部材	H27. 5. 1 (H22. 9. 9)	寺西義一 他 1 名	自家骨との接合強度を高くして自家骨との強固な接合を発現維持させて、しかも汎用性の高い人工骨部材に関する
128	第 5753568 号 (2013-240142)	局在プラズモン共鳴センサ及びその製造方法	H27. 5. 29 (H25. 11. 20)	加沢エリト 紋川 亮	金属微細構造を持つ局在プラズモン共鳴センサの製造方法であって、誘電体基板と金属微細構造の間に設けた導電層または密着層を誘電体化する、局在プラズモン共鳴センサ製造方法に関する
129	第 5762151 号 (2011-126795)	数値データの圧縮システム及び方法	H27. 6. 19 (H23. 6. 6)	大原 衛 山口隆志	主にコンピュータによる科学技術計算や表計算のソフトウェアで一般的に採用されている浮動小数点形式の数値データの処理に関し、連続して入力される数値入力データを効率的に圧縮及び伸長するためのシステム、方法及びその装置に関する
130	第 5767076 号 (2011-227936)	熱型加速度センサー	H27. 6. 26 (H23. 10. 17)	豊島克久	加速度センサーに関し、三軸方向の加速度を同時に測定可能な熱型加速度センサーに関する
131	第 5775326 号 (2011-041203)	LED 点灯回路	H27. 7. 10 (H23. 2. 28)	小林丈士 染谷克明 寺井幸雄	照明器具、照明装置関連技術分野における省エネルギー型で、比較的大きな動作電流を持つ LED (発光ダイオード) の点灯回路に関する
132	第 5779038 号 (2011-175078)	揮発性有機物検出器及び揮発性有機物検出方法	H27. 7. 17 (H23. 8. 10)	平野康之 原本欽朗 吉田裕道	被測定対象に含まれる揮発性有機物を検出する揮発性有機物検出器および揮発性有機物検出方法、特に、揮発性有機物をイオン化させ、拡散定数の大きさを判別することで、被測定対象に含まれる揮発性有機物の種別を特定することが可能な揮発性有機物検出器および揮発性有機物検出方法に関する
133	第 5780640 号 (2011-146285)	燃料電池、その駆動システム及び燃料電池組み立てキット	H27. 7. 24 (H23. 6. 30)	峯 英一 菊池有加 小野澤明良 上野博志 他 1 名	必要な部品数を少なくして組み立ておよび分解を容易にするとともに、良好な出力電圧を有する燃料電池、その駆動システムおよび燃料電池組み立てキットに関する
134	第 5803003 号 (2011-150689)	熱フィラメント CVD 装置及び成膜方法	H27. 9. 11 (H23. 7. 7)	長坂浩志	基材の表面にダイヤモンド薄膜などの薄膜を形成するための熱フィラメント CVD 装置およびその装置を用いて薄膜を形成するための成膜方法に関する
135	第 5812828 (2011-262112)	管内壁の研掃方法、管内壁の研掃方法に用いる偏向部材および管内壁研掃システム	H27. 10. 2 (H23. 11. 30)	小野澤明良 木下稔夫 他 1 名	錆面(付着物が付着した管内壁)への研削材の衝突エネルギーを高め、錆除去のプラスト力とその効率をさらに向上させるとともに、円錐形部材の円錐面の摩耗を少なくすることができる。したがって、偏向部材を長時間使用可能であること、研掃効率がよいため同じ範囲をより短い時間で研掃できることから、大変経済性の高い偏向手段に関する
136	第 5818619 号 (2011-220890)	スラリー状触媒液の付着装置	H27. 10. 9 (H23. 10. 5)	小島正行 藤井恭子 染川正一 萩原利哉	有害ガスを浄化するためのハニカム構造の触媒担持担体の製造において、担体にスラリー状触媒液を遠心力を利用して均一に付着させる技術に関する
137	第 5827735 号 (2014-198975)	多孔質シリカの製造方法	H27. 10. 23 (H26. 9. 29)	渡辺洋人 他 2 名	種々の形状に成型容易であり、透明性に優れ、ナノ粒子化が可能である多孔質シリカを、炭素数が 7 以下のカチオン性界面活性剤を使用しても高効率で得ることができる多孔質シリカの製造方法に関する
138	第 5840054 号 (2012-74775)	複合材料、培養容器及び細胞培養器用仕切り部材	H27. 11. 20 (H24. 3. 28)	大藪淑美 柚木俊二	細胞を通過させずに培養液成分などの物質を通過可能であるとともに、細胞の観察に適した透明性をも有するコラーゲン膜及びこれを用いた培養容器に関する
139	第 5861177 号 (2011-228859)	有機溶剤の脱着方法および有機溶剤の脱着装置	H28. 1. 8 (H23. 10. 18)	杉森博和 他 3 名	活性炭やゼオライト等の吸着剤に吸着された有機溶剤を脱着して回収するための有機溶剤の脱着方法および有機溶剤の脱着装置に関する

番号	登録番号 (出願番号)	名称	登録年月日 (出願日)	発明者	内 容
140	第 5861231 号 (2011-138440)	絹繊維品のプリーツ加工方法及び絹繊維品のプリーツ加工品	H28. 1. 8 (H23. 6. 22)	武田浩司 木村千明 小林研吾	絹繊維品のプリーツ加工に非常に有効であり、絹繊維品本来の特性を損なうことなく、プリーツの保持性にも優れるという効果を有する、プリーツ加工方法に関する
141	第 5875761 号 (2010-280036)	コラーゲン線維ゲルおよびその用途	H28. 1. 29 (H22. 12. 16)	柚木俊二 他 2 名	コラーゲン線維を架橋してなり、接着・増殖した細胞の牽引力によって収縮しない硬さを持つコラーゲン線維ゲル、およびそのコラーゲン線維ゲルを用いた動物移植用培養基材に関する
142	第 5876311 号 (2012-15800)	吸音率測定装置、吸音率測定方法および吸音率測定プログラム	H28. 1. 29 (H24. 1. 27)	西沢啓子 神田浩一 渡辺茂幸	試料の吸音率を測定する吸音率測定装置、吸音率測定方法および吸音率測定プログラムに関する
143	第 5878294 号 (2011-2763)	チタン部材の曲げ加工方法および曲げ加工具	H28. 2. 5 (H23. 1. 11)	小金井誠司 他 4 名	チタン部材の曲げ加工方法および曲げ加工具において、チタン部材について、潤滑油を用いることなくドライ環境下での曲げ加工が行えるとともに、フッ素樹脂膜を潤滑皮膜としていても、曲げ加工が繰り返し行えるように、曲げ加工具の耐久性を高めることができる、加工方法及加工具に関する
144	第 5883287 号 (2011-276326)	防護帽、防護帽の使用方法、防護服及び防護装置	H28. 2. 12 (H23. 12. 16)	服部 遊 神田浩一 西沢啓子 渡辺茂幸 他 2 名	気体の供給によるフード部内の騒音を低減できるので、防護帽の装着者と他人との間で会話を適切に行うことができ、意思疎通を適切に図ることができる、防護帽に関する
145	第 5892485 号 (2011-282885)	降水降下物などの自動蒸発濃縮器	H28. 3. 4 (H23. 12. 26)	斎藤正明	多量の試料水の昼夜無人連続運転が可能であり、大幅に労力を省くことができる自動蒸発濃縮器に関する
146	第 5901156 号 (2011-144300)	無機有機複合粒子及びその製造方法	H28. 3. 18 (H23. 6. 29)	柳 捷凡	水難溶解性有機化合物を無機多孔質の細孔内に含有し、種々の分野で利用することができるナノレベルサイズの無機有機複合粒子およびその製造方法に関する

(2) 外国特許登録

番号	登録番号	名称 (和名)	登録年月日	発明者	内 容
1	米国特許 第 5203901 号	結晶化ガラスの製造方法	H5. 4. 20	鈴木 蕃	下水汚泥焼却灰を原料に、天然の御影石または大理石より優れた特性を備えた結晶化ガラスを製造する方法
2	韓国特許 第 10-1212393 号	無鉛硼珪酸塩ガラスフリット及びそのガラスペースト	H24. 12. 7	田中 実 上部隆男 他 2 名	鉛加工物を用いずに、ホウ珪酸塩系ガラス原料を利用して 580℃以下の温度でガラス基板等への焼付けができる実用的な低融点無鉛ガラスフリットに関するもの
3	米国特許 第 8729371 号	弦楽器、その製造方法及び装置	H26. 5. 20	横山幸雄	積層造形法を適用した弦楽器、および弦楽器の製造製方法等に関する
4	中国特許 ZL 2011 8 0011994. 1 (201180011994. 1)	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカ	H27. 6. 24 (H24. 9. 3)	渡辺洋人 他 2 名	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカに関する
5	韓国特許 第 10-1417009 号	絶縁層を形成するための無鉛硼珪酸塩ガラスフリット及びガラスペースト	H26. 6. 30	田中 実 上部隆男 他 3 名	絶縁層を形成するガラス組成物中に PbO を含まない絶縁層形成用のガラスフリットを提供する
6	韓国特許 第 10-1502996 号	燃料電池用集電材	H27. 3. 10	樋口明久 他 7 名	燃料電池用集電材に関する
7	韓国特許 第 10-1609080 号	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子	H28. 3. 29	渡辺洋人 他 2 名	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子に関する

(3) 実用新案登録

番号	登録番号	名称	登録年月日	考案者	内 容
1	登録第 3149562 号	モバイル細工及びモバイル	H21. 3. 11	秋山 正 他 1 名	立体性を有し、かつより複雑な動作を現出し得るモバイル細工
2	登録第 3170441 号	照明器具	H23. 8. 24	上野明也 他 1 名	シェード部に設けられた模様板を光源が発する熱から保護し、インテリア性の高い照明器具
3	登録第 3171954 号	ブラジャー	H23. 11. 2	藤田薫子 他 1 名	授乳者や、乳ガンにより乳房を切除した乳ガン患者等が使用する、各種パッドを装着可能な圧迫感の小さいブラジャー
4	登録第 3183799 号	注射器の針部取り外し器具ユニット	H25. 5. 8	石堂 均 他 2 名	注射器使用の際の針刺し事故の防止と、自己注射器材のユーザビリティを追求するための注射器、特に、ペン型のインスリン自己注射器の針部材取り外し器具ユニットに関する
5	登録第 3183939 号	炭素繊維強化樹脂製環状ばね	H25. 5. 15	西川康博 佐野宏靖 小船論史 岩田雄介	炭素繊維で補強された樹脂を環状に巻回して成る炭素繊維強化樹脂製環状ばねに関する
6	登録第 3194598 号	装飾品及び照明器具	H26. 7. 4	上野明也	希少なベツ甲を有効に利用しつつ、ベツ甲が持つ風合いを活かした装飾品及び照明器具に関する
7	登録第 3195080 号	ブックスタンド、ブックエンド及びブックエンドユニット	H26. 12. 3	秋山 正	立て掛けて保管した書籍等の水平面でのズレを防止するとともに、ブックスタンド一対を相互に向かい合わせて連結させてブックエンドを構成する際、その連結を安定させることができ、また、ブックスタンドとブックエンドや、ブックエンド同士をそれぞれ安定的に連結させていくことができ、さらに、本の収納領域の段階的な間隔調整も容易に行えるブックスタンド、ブックエンド及びブックエンドユニットに関する
8	登録第 3195171 号	パンツ型着用物	H26. 12. 10	平山明浩 他 1 名	日常生活における着用者の動作に追従し着用者の肌と密着して、吸収パッドからの漏れを抑制するパンツ型着用物に関する

(4) 意匠登録

番号	登録番号	意匠に係る物品	登録年月日	創作者	内 容
1	登録第 1433084 号	ランプシェード	H24. 1. 6	上野明也 他 1 名	LED などの光源を内部に收容して使用するシェードである
2	登録第 1439104 号	ランプシェード	H24. 3. 23	上野明也 他 1 名	LED などの光源を内部に收容して使用するシェードであり、六角形状の面の素材が透光性を有するものである
3	登録第 1546747 号	ランプシェード	H28. 2. 26	上野明也	LED などの光源を内部に收容して使用するランプシェードであり、大きさの異なる 3 つの六角形の枠（大枠、中枠、小枠）から形成され、大枠正面に透光性を有する素材が配設されてなるものである

(5) 商標登録

番号	登録番号	商標	登録年月日	内 容
1	登録第 5358694 号		H22. 10. 8	世界一高い電波塔東京スカイツリー、墨田区をモチーフにデザイン開発した墨田区発の子供服中心のブランド
2	登録第 5424369 号	サスティーモ (標準文字)	H23. 7. 8	漆と植物繊維を混合して漆を植物繊維に含浸させたのち加熱して粉末化成用材料、そして、この材料を金型で加熱圧縮成形した漆器のブランド
3	登録第 5466219 号		H24. 1. 27	有毒物を含まずに赤色の発色を実現したガラスのブランド

番号	登録番号	商標	登録年月日	内 容
4	登録第 5492668 号		H24. 5. 11	メリヤス（ニット）の使い方を研究するというコンセプトのもと、メリヤスの「メリ」とラボラトリー（実験室）の「ラボ」から生まれたニットブランド
5	登録第 5663387 号		H26. 4. 11	都産技研オリジナルのイメージキャラクター
6	登録第 5663388 号	チリン (標準文字)	H26. 4. 11	都産技研オリジナルのイメージキャラクター名
7	登録第 5680841 号		H26. 6. 27	介護服の新ブランド
8	登録第 5689214 号		H26. 7. 25	都産技研のロゴマーク
9	登録第 5689215 号	東京都立産業技術 研究センター (標準文字)	H26. 7. 25	都産技研の名称
10	登録第 5689216 号	TIRI (標準文字)	H26. 7. 25	都産技研の英語略称

4.1.3 出願案件

* 公報が発行されていない出願の内容は「未公開」と表記しています

(1) 国内出願

番号	出願番号	出願年月日	名称	発明者	内容
平成 18 年度					
1	2007-079315	H19. 3. 26	アーク発光分光による材料中の微量成分分析法	佐々木幸夫	アーク発光分光分析装置にアルゴンと酸素の混合ガスを導入することによる金属材料中の炭素を主とした微量成分の定量分析に関すること
平成 19 年度					
1	2007-303522	H19. 11. 22	吸着槽交換時期を監視するシステム及びこれを具備する揮発性有機化合物廃ガス処理装置	阪口文雄 武田有志	揮発性有機化合物ガス処理装置において、吸着体の効率的な交換や脱着が図ることのできる、吸着体による捕集不能となる状態の検出機構ならびに検出方法に関する
2	2008-018066	H20. 1. 29	マイクロバルブを有する微細流路	伊東洋一 基 昭夫 他 2 名	微細流路内に磁力を用いて金属内包カーボンナノ粒子を固定・移動させることにより液体や気体の流れを制御(ON・OFF)させる技術
3	2008-022789	H20. 2. 1	路面標示物の除去装置及び路面標示物の除去方法	小池茂幸	道路路面標示塗料をヒーターにより溶かし、ローラーブラシでかきとり、しかも残渣を効率よく回収することのできる道路の路面表示物の消去方法および装置に関する
4	2008-054596	H20. 3. 5	ガス濃度測定装置および測定方法、累積ガス量測定装置および測定方法、ガス除去装置における除去剤の除去限界類推装置および類推方法	武田有志 他 3 名	管内を通過する揮発性有機化合物ガスの累積ガス量を 1 つのセンサーで計測する機構とその方法に関する
平成 20 年度					
1	2008-303347	H20. 11. 28	生地加工方法	木村千明 小林研吾 藤田 茂	合成繊維とセルロース系繊維とを組成繊維とする織物または編物から成る生地に透かし模様と凹凸模様を同時形成するための生地加工方法
2	2009-042030	H21. 2. 25	マグネシウム合金部材のせん断加工用金型およびせん断加工方法	基 昭夫 他 2 名	マグネシウム合金は、常温での延性が乏しくせん断面が荒れるため、最適加工条件や工具形状を開発し、現行品に使用されているアルミニウム合金と同等のせん断面平滑度を得た
3	2009-042804	H21. 2. 25	織物及び編物のプリーツ性試験方法とその装置	田中みどり 岩崎謙次	伸長法プリーツ性試験方法の距離測定を目視から画像センサーによる方法に改善し、正確かつ効率的な試験が可能となる装置を製作した
平成 21 年度					
1	2009-134114 【優先権主張】 原出願 2008-145511	H21. 6. 3	編針及びその製造方法	堀江 暁 森河和雄 三尾 淳 川口雅弘	金属糸などの難編成糸を編成可能とし、また、編成時に編針に発生するキズやさびを防止するためにダイヤモンドライクカーボン膜を施した編針とその製造方法
2	2009-213585	H21. 9. 15	画像合成装置及び画像合成方法	大平倫宏 他 1 名	取得順序未知の特徴に乏しい画像群に対するパノラマ画像合成装置および方法についての特許出願である。請求項では、合成後に取得漏れがあった際のアラーム機能についても記述をしている
3	2009-285657	H21. 11. 27	LED 点灯回路	寺井幸雄 染谷克明 小林丈士	商用電源またはその他の交流電源を利用する高効率で高周波ノイズ発生が無い、LED 点灯回路
4	2010-046922	H22. 3. 3	活性炭及びその製造製法	瓦田研介 井上 潤 萩原利哉 他 1 名	従来の煩雑な工程を経ずに容易な工程で、未利用バイオマス（特に、杉やひのき等の木質系未利用バイオマス）を原料として活用することができ、しかもコストパフォーマンスに優れた、高比表面積を有する活性炭およびその製造方法
5	2010-48371	H22. 3. 4	多孔質シリカならびにその製造方法および集合体	渡辺洋人 他 2 名	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカに適用して有効な技術

番号	出願番号	出願年月日	名 称	発明者	内 容
6	2010-71902	H22. 3. 26	揮発性有機化合物分解反応器	紋川 亮 杉森博和 秋山恭子 他 1 名	揮発性有機化合物分解反応器をガスの流れが均一になるような構造にすることで、分解反応に寄与しないデッドゾーンが生じることを回避することで分解効率を上げ、さらに反応器自体の製造コストを抑えることを可能とする揮発性有機化合物分解反応器
7	2010-72806	H22. 3. 26	工場排気ガス処理装置	小島正行 平野康之 他 2 名	印刷工場、塗装工場、金属表面処理工場等から排出される、光化学スモッグの原因となる微小粒子物質、特に VOC（揮発性有機化合物）および塗料、インクなどの高沸点有機化合物ならびにダスト等を、ろ布に担持した吸着剤を使って除去する。ハンドリング性に優れ、かつ吸着剤の消費量が少なく、また、吸着剤の再生が容易な排気ガス処理装置
8	2010-72807	H22. 3. 26	工場排気ガスの 2 層ろ過装置	小島正行 他 2 名	塗装、めっき、印刷等の各種工場の排気ガスに含まれるミスト、VOC、ダストなどの有害成分を、ろ布と 2 種類のろ過補助材を使って捕集する。ろ過補助材は未利用資源である木材を有効利用し、適宜回収、再生することで経済的なプロセスを確立
平成 22 年度					
1	2010-163584	H22. 7. 21	フィールド機器用データストレージシステム	金田泰昌 入月康晴 佐野宏靖 他 6 名	記録済みのデータが外部から改変あるいは削除されたりする可能性を低減できる、フィールド機器用データストレージシステム
2	2010-248770	H22. 11. 5	塗装物のパッチ式乾燥装置及びその操作方法	小島正行 染川正一 秋山恭子 萩原利哉 他 2 名	判定作業の効率化を図り、被測定用半導体材料を面的に PN 判定する
3	2011-038925	H23. 2. 24	オゾン濃度測定装置	中村広隆 他 6 名	測定セルを通過する試料ガスが長い透過距離を移動すると透過中にオゾンが何度も紫外線に照射され、正しいオゾン濃度測定ができない。このため、窒化物系深紫外線半導体素子を使用した、正しい測定値が得られ、装置へのダメージを排除するオゾン濃度測定装置を提供する
平成 23 年度					
1	2011-124782	H23. 6. 3	有害化学物質低減木質ボードの製造方法と有害化学物質低減木質ボード	濱野智子 瓦田研介 他 2 名	木質ボードにおいて、フェノール樹脂、メラミン樹脂、ユリア樹脂、イソシアネート樹脂等の石油系樹脂を接着剤に使用しながら接着耐久性や操作性を確保しつつシックハウス症候群の原因である有害化学物質を有意義な程度まで低減した木質ボードの実現
2	2011-220895	H23. 10. 5	塗装物の乾燥・焼付炉	小島正行 藤井恭子 染川正一 萩原利哉 他 1 名	塗装物の乾燥・焼付炉に係り、特に中小規模の塗装工場内へ好ましく設置することができ、装置コストの低減および塗装物を乾燥・焼付する際の省エネに寄与する技術に関する
3	2011-236695	H23. 10. 28	制御システム	佐藤 研 佐野宏靖 他 1 名	制御器と負荷とが電力線を介して接続された制御システムに関する
4	2011-260878	H23. 11. 29	電解セル	斎藤正明	電解膜を用いて水を電気分解する電解セル、例えば重水、トリチウム水等の試料水中の純水を固体高分子電解質（Solid Polymer Electrolyte）から成る電解膜を用いて電解し減容して該試料水を濃縮する電解セルに関する
5	2011-283724	H23. 12. 26	造粒体、造粒体の製造方法、水質浄化装置、リン酸肥料、及び、土壌改良資材	中澤亮二 佐々木直里 小山秀美 平井和彦	リン酸の吸着性に優れた造粒体、前記造粒体の製造方法、リン酸の吸着性に優れた水質浄化装置に関し、また、前記造粒体を用いたリン酸肥料および土壌改良資材に関する

番号	出願番号	出願年月日	名 称	発明者	内 容
6	2011-287408	H23. 12. 28	ダイヤモンド膜の研磨方法および装置	藤巻研吾 横澤 毅	ダイヤモンド膜表面の平滑化による発熱量の低下を伴う研磨速度の減速を抑制できるダイヤモンド膜の研磨方法および装置に関する
7	2012-068325 【優先権主張】 原出願 2011-064405	H24. 3. 23	冷却基材、冷却シート及びネッククーラー	清水研一 飛澤泰樹 他 1 名	冷却シートおよびネッククーラーに関するもので、さらに詳しくは、物体を省エネルギー的に冷却する冷却基材、冷却シートおよびネッククーラーに関する
8	2012-074775 【優先権主張】 原出願 2011-071215	H23. 3. 28	コラーゲン膜及び培養容器	大藪淑美 柚木俊二	細胞を通過させずに培養液成分などの物質を通過可能であるとともに、細胞の観察に適した透明性をも有するコラーゲンゲル膜およびこれを用いた培養容器に関する
平成 24 年度					
1	2012-103787	H24. 4. 27	尾てい骨保護下着	藤田薫子 他 1 名	尾てい骨を保護して、長時間の着用および着座が快適となる尾てい骨保護下着に関する
2	2012-129660	H24. 6. 7	重金属吸着剤及び重金属回収方法	小沼ルミ 杉森博和 飯田孝彦 瓦田研介	金属の吸着剤、さらに詳しくは担子菌の死菌体またはこれを含む廃菌床を利用した重金属吸着剤、およびこれらを使用する重金属回収方法等に関する
3	2012-143083	H24. 6. 26	テトラフルオロエチレンにより化学修飾されたポリエチレンおよびその製造方法	榎本一郎	機能性プラスチックに関し、特に撥水性に優れた機能性ポリエチレンに関する
4	2012-150881	H24. 7. 4	冷却シート	飛澤泰樹 清水研一 他 1 名	冷却シートに関するもので、さらに詳しくは、物体を省エネルギー的に冷却する冷却シートに係るものである
5	2012-151440 【優先権主張】 原出願 2011-150229	H24. 7. 5	相溶化剤、その相溶化剤により相溶されてなる複合体、相溶化剤の製造方法及びその相溶化剤により相溶されてなる複合体の製造方法	梶山哲人 清水研一 林 孝星 安田 健	脂肪族ポリエステルと天然繊維とを相溶せしめる際に用いる相溶化剤およびその相溶化剤により相溶されてなる複合体、そして、相溶化剤の製造方法さらに、その相溶化剤により相溶されてなる複合体の製造方法に関するものである
6	2012-154100 【優先権主張】 原出願 2011-151286	H24. 7. 9	人体模型、衣服圧測定装置および衣服圧測定方法	菅谷紘子 岩崎謙次	人体模型、衣服圧測定装置および衣服圧測定方法に関し、特に、衣服圧測定用の人体模型、当該人体模型を用いた衣服圧測定装置および衣服圧測定方法に関する
7	2012-180829 【分割出願】 親出願 2008-131617	H24. 8. 17	高強度ダイヤモンド膜工具	横澤 毅 寺西義一 玉置賢次 片岡征二 他 1 名	耐久損性を向上させることで破壊強度と耐摩耗性に優れ、かつ放電加工等の電気加工を主体とした研磨加工が可能な多結晶・単結晶の高強度ダイヤモンド膜工具やコーティング工具を提供することにある
8	2012-181879	H24. 8. 20	補助布付きコート、補助布及びマフラー	加藤貴司	高い防寒性を確保でき、また、補助布をマフラーとして使用できるので、補助布を外しても邪魔にならず、防寒性をさらに向上できる補助布付きコート等に関する
9	2012-186879 【優先権主張】 原出願 2011-185806	H24. 8. 27	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子	渡辺洋人 他 2 名	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子に関し、特に、微細な孔を有する多孔質シリカを利用し、その孔の内部に微細な粒子を内包させる技術に関する
10	2012-214096	H24. 9. 27	リング撚糸機、撚糸製造方法、織物製造方法、撚糸、織物および押圧スイッチ	窪寺健吾 山本悦子 樋口英一 樋口明久	金属繊維と化学繊維等を撚り合わせてなる撚糸における金属繊維の張力の適切化を図ることができ、さらに金属繊維の張力が適切化された撚糸、そのような撚糸を製織してなる織物、そのような織物を使用した押圧スイッチに関する
11	2012-227142 【分割出願】 親出願 2009-520544	H24. 10. 12	燃料電池用電池用セパレータプレートの製造方法及びそれを利用した燃料電池	伊東洋一 上野博志 他 1 名	燃料電池のセパレータプレートにおける反応ガスの流通経路のパターンをスクリーン印刷により非印刷部分を設けつつ高精度に形成する
12	2012-241704	H24. 11. 1	鳥獣識別装置、鳥獣識別方法、及びプログラム	大平倫宏 富山真一	特定の空間領域に存在する鳥獣のうち羽ばたいている状態の鳥獣を識別することのできる鳥獣識別装置等に関する

番号	出願番号	出願年月日	名 称	発明者	内 容
13	2012-251622	H24. 11. 15	ハイドロゲル	柚木俊二 大藪淑美 関口正之 他 1 名	持続的な抗菌作用を有し、かつ正常組織への刺激が少なく、生体適合性の高いハイドロゲルに関する
14	2012-255357	H24. 11. 21	高融点ゼラチン組成物、その製造方法、およびその用途	大藪淑美 柚木俊二 畑山博哉	一般的な細胞育成の温度条件においてゲル状態を維持することができる高融点ゼラチンと、その製造方法等に関する
15	2012-256802	H24. 11. 22	コラーゲン水溶液及びそれから得られるゲル	柚木俊二 大藪淑美 畑山博哉	室温での流動性を長い時間保持でき、かつ、生体温度で速やかにゲル化することが可能なコラーゲン水溶液と、そのゲル
16	2012-257432	H24. 11. 26	ライトパイプ	横田浩之	発光の形状を点状に近似させ、発光の位置を任意とすることで、LED を光源としつつフィラメント素子との相違を解消させてフィラメント素子の配光に近似させることができるライトパイプに関する
17	2012-266048	H24. 12. 5	プラスチックのバイオマス由来判別方法	永川栄泰 柚木俊二 斎藤正明	固体プラスチックに含まれる放射性炭素(¹⁴ C)を、LSC法を用いて固体のまま測定するプラスチックのバイオマス由来判別方法
18	2012-275046 【優先権主張】 原出願 2011-275027	H24. 12. 17	骨結合性材料、人工骨並びに基材と自家骨との結合促進方法	寺西義一 他 1 名	所望の部位において自家骨との結合を促進させることができる骨結合性材料等に関する
19	2013-021929	H25. 2. 7	メカニカルシールおよびその製造方法	長坂浩志 渡辺友太郎 寺西義一 他 1 名	未公開
20	2013-070640 【優先権主張】 原出願 2012-125985	H25. 3. 28	LED 照明の分光分布設計方法	岩永敏秀 中村広隆 他 4 名	基準光源との色みえの差が小さい分光分布を得ることができる、または、ある特定の色を鮮やかでかつ明るく見せる分光分布を得ることが可能となる LED 照明の分光分布設計方法に関する
平成 25 年度					
1	2013-096087	H25. 4. 30	金属編地及びその製造方法	唐木由佑	通気性、光透過性に優れた金属編地およびその製造方法に関する
2	2013-100737	H25. 5. 10	光源装置	横田浩之 他 1 名	面発光光源を発光体として用いた場合であっても、点光源を形成することを実現可能とする光源装置に関する
3	2013-113498	H25. 5. 29	X線エネルギー別画像再構成装置及び方法並びに X線三次元測定装置及び方法	紋川 亮 中西正一 阿部真也 近藤幹也 原田 晃	未公開
4	2013-119604 【優先権主張】 原出願 2012-129660	H25. 6. 6	重金属吸着剤及び重金属回収方法	小沼ルミ 杉森博和 飯田孝彦 瓦田研介	液体中の金属、特に廃水中の重金属を迅速に吸着した後、効率よく回収できる吸着剤およびそれを用いた重金属の回収方法に関する
5	2013-125803	H25. 6. 14	配光測定装置および配光測定方法	横田浩之	面発光体の配光分布の測定を精度良く行うことを可能にしつつ、装置の大型化を回避可能にする配光測定装置等に関する
6	2013-129077	H25. 6. 19	電気ニッケルめっき液および電気めっき方法	浦崎香織里 土井 正	ピット防止等のための添加剤やホウ素を含まない、高速電気めっきのめっき液として用いた場合にも、耐食性および外観に優れためっき皮膜が得られる電気ニッケルめっき液に関する
7	2013-134031	H25. 6. 26	移動台車の制御装置及び移動台車の制御方法	坂下和広	移動台車上に配設された構造体の向きを所定方向に制御しつつ任意の方向に移動可能な移動台車の制御装置に関する
8	2013-159010	H25. 7. 31	飛行装置及び駆動装置	益田俊樹 森田裕介 佐々木智典 島田茂伸 坂下和広	空気より軽い気体を充填した気嚢を用いた飛行装置の姿勢を自由に制御可能とするシステムに関する

番号	出願番号	出願年月日	名 称	発明者	内 容
9	2013-172143	H25. 8. 22	照明器具の測光量測定安定性評価方法、測光量測定安定性評価装置、測光量測定安定性評価プログラム、およびその記録媒体	澁谷孝幸 岩永敏秀 横田浩之	放熱構造が備えられた照明器具の光源特性を明確にすることができ、照明器具の測光量を測定する際の安定性の評価を精度よく行うことができる測光量測定安定性評価方法等に係る技術に関する
10	2013-181647	H25. 9. 2	クロムフリー化成処理液および化成処理方法	浦崎香織里 他 1 名	クロムを用いずに、亜鉛や亜鉛合金の表面に耐食性のより高い化成皮膜を形成する化成処理液等に関する
11	2013-192629	H25. 9. 18	オゾン濃度測定装置	武田有志 中村広隆 他 3 名	固体発光素子をチョップパ発信させ計測する紫外線吸収式オゾン濃度測定装置に関する
12	2013-194199	H25. 9. 19	ノード装置及びネットワークシステム	中川善継	データの収集と、データフレームの転送とを同時に行うことができ、このためスループットの低下を抑制することができるノード装置およびネットワークシステム
13	2013-218054	H25. 10. 21	光学部材および光源装置	横田浩之 他 1 名	面発光光源を発光体として用いた場合であっても、必要十分な平行度の出射光を得ることを実現可能とする光源装置
14	2013-224627	H25. 10. 29	X線三次元測定装置及びX線三次元測定方法	紋川 亮 中西正一 阿部真也	X線 CT 画像を補正して測定対象物のエッジを精確に特定することができるX線三次元測定装置
15	2013-224629	H25. 10. 29	三次元測定装置及び三次元測定方法	紋川 亮 中西正一 阿部真也	測定対象物の三次元形状を測定する際の作業効率を格段に向上させることができる三次元測定装置
16	2013-240142 【分割出願】 親出願 2009-053490	H25. 11. 20	局在プラズモン共鳴センサ	紋川 亮 加沢エリト	金属微細構造を持つ局在プラズモン共鳴センサにおいて、リソグラフィ法による製造上必要不可欠な、誘電体基板と金属微細構造の間に挿入される導電層または密着層としての金属層を除去することなく、かつ複雑、高価な製造工程を必要とすることのない、局在表面プラズモン共鳴現象を利用した化学センサに関する
17	2013-241895	H25. 11. 22	運動支援システム及び運動支援プログラム	後濱龍太 他 1 名	内発的動機付けを促進すると共に、運動強度及び運動部位が適切な範囲にある運動を行うことができるようにユーザを支援することができる運動支援システム及び運動支援プログラム
18	2013-256516	H25. 12. 11	反応物供給流路	峯 英一 窪寺健吾 他 2 名	液体燃料に用いた場合にも発電性能が高く、簡便に製造できる、反応物供給流路
19	2014-001479 【優先権主張】 原出願 2013-001809	H26. 1. 8	リグノセルロースからのセルロース抽出方法	濱野智子 飯田孝彦 小沼ルミ 水越厚史 瓦田研介	多量の廃棄物を生じるような高温高压処理等を必要としない、簡便な、植物系バイオマスまたはリグノセルロースからのセルロースの溶解および/または抽出方法、特に簡便で高効率な植物系バイオマスの糖化前処理技術に関する
20	2014-031747	H26. 2. 21	黒色合金メッキ皮膜	水元和成 他 2 名	亜硫酸金塩およびパラジウム錯塩を含むメッキ液を用いて深味のある黒色調の金・パラジウム合金皮膜に関する
21	2014-048017	H26. 3. 11	信号検出装置及び信号検出方法	村上真之 志水 匠	電磁ノイズを検出対象信号として誤検出することを防止することができる信号検出装置及び信号検出方法
22	2014-052115 【優先権主張】 原出願 2013-052321	H26. 3. 14	塩化物イオンの定量方法及び塩化物イオンの定量装置、並びに、塩素の定量方法	杉森博和 安藤恵理 田熊保彦 瓦田研介 荒川 豊	現場で使用可能な小型の装置に適用でき、安価であって、短時間に塩化物イオンを定量することが可能であり、かつ指針値に対して十分な感度を有している塩化物イオンの定量方法及び塩化物イオンの定量装置等に関する
平成 26 年度					
1	2014-092371 【優先権主張】 原出願 2013-095732	H26. 4. 7	マグネシウム粉末冶金焼結体の製造方法、そのマグネシウム粉末冶金焼結体およびマグネシウム粉末冶金材料	岩岡 拓	マグネシウム粉末冶金材料中のマグネシウム粉末同士間の結合力を強化し、当該材料の組織を維持したまま、その組織を緻密化したマグネシウム粉末冶金焼結体の製造方法等に関する

番号	出願番号	出願年月日	名 称	発明者	内 容
2	2014-107600	H26. 5. 23	注意再獲得支援システム、訓練用画像生成装置及びそのプログラム	後濱龍太 他 1 名	未公開
3	2014-124534	H26. 6. 17	圧力測定用材料とその製造方法並びに圧力測定方法	吉野 徹 山中寿行 大久保一宏 渡邊禎之	未公開
4	2014-126615 【分割出願】 親出願 2009-134114	H26. 6. 19	編針	堀江 暁 森河和雄 川口雅弘 三尾 淳	金属糸などの難編成糸を編成可能とし、また、編成時に編針に発生するキズやさびを防止するためにダイヤモンドライクカーボン膜を施した編針
5	2014-144888 【優先権主張】 原出願 2013-147761	H26. 7. 15	マイクロヒータ	山岡英彦	熱応力を抑制することができるマイクロヒータに関する
6	2014-168330	H26. 8. 21	触媒	染川正一 渡辺洋人 他 2 名	未公開
7	2014- 189562 【優先権主張】 原出願 2013-195891	H26. 9. 18	揮発性有機化合物検出センサ	紋川 亮 月精智子 城 照彰 他 3 名	未公開
8	2014-192135	H26. 9. 22	サンドイッチパネル用コア材、サンドイッチパネル用コアおよびサンドイッチパネル	高橋俊也 西川康博 阿保友二郎	未公開
9	2014-198975 【分割出願】 親出願 2012-503249	H26. 9. 29	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカ	渡辺洋人 他 2 名	種々の形状に成型容易であり、透明性に優れ、ナノ粒子化が可能であり、かつ炭素数が 7 以下のカチオン性界面活性剤を使用しても高効率で得ることができる多孔質シリカと、その製造方法に関する
10	2014-202048 【優先権主張】 原出願 2014-000573	H26. 9. 30	成形体	寺西義一 他 2 名	生体親和性、生体分解性、及び強度に優れる成形体
11	2014-209085	H26. 10. 10	遅延量測定回路および遅延量測定方法	岡部 忠	未公開
12	2014-210057	H26. 10. 14	コラーゲン水溶液及びそれをを用いたゲルの製造方法	柚木俊二 畑山博哉 大藪淑美	未公開
13	2014-210060	H26. 10. 14	コラーゲングルの作製方法及びコラーゲングル	柚木俊二 畑山博哉 海老澤瑞枝	未公開
14	2014-211950 【優先権主張】 原出願① 2013-095732 原出願② 2014-125805	H26. 10. 16	金属イオン捕集材	梶山哲人 他 1 名	水溶液中の金属イオンを捕集でき、金属イオンによっては選択的に捕集できる地球環境に優しい金属イオン捕集材
15	2014-223328	H26. 10. 31	量子ドット複合光触媒	渡辺洋人 染川正一 他 2 名	未公開
16	2014-2350504	H26. 11. 13	放熱性を向上させる塗装方法および塗装装置および塗料	木下稔夫 他 3 名	未公開
17	2014-233373	H26. 11. 18	多孔質シリカの製造方法	渡辺洋人 他 2 名	未公開
18	2014-250421	H26. 12. 10	ナノ粒子の製造方法	川口雅弘 渡邊禎之 林 英男	未公開
19	2014-259095	H26. 12. 22	成形材料、成形体の製造方法、及び成形体	上野明也 山中寿行	未公開
20	2015-006392	H27. 1. 16	頭部装着体の製造方法、かつらの製造方法、及び、かつら	唐木由佑 他 2 名	未公開

番号	出願番号	出願年月日	名 称	発明者	内 容
21	2015-060009	H27. 3. 23	ダイヤモンド薄膜の製造方法、熱フィラメントCVD装置及びメカニカルシール	長坂浩志 他 2 名	未公開
平成 27 年度					
1	2015-078027 【優先権主張】 原出願 2014-079717	H27. 4. 6	局在表面プラズモン共鳴センサ、ガスセンサ及び製造方法	加沢エリト 紋川 亮	未公開
2	2015-080285	H27. 4. 9	LED照明の分光分布設計方法	岩永敏秀 中村広隆	未公開
3	2015-110645	H27. 5. 29	強度確知評価方法	川口雅弘 他 1 名	未公開
4	2015-115101	H27. 6. 5	画像取得装置及び画像取得方法並びに画像補正プログラム	紋川 亮 中西正一 阿部真也	未公開
5	2015-116085	H27. 6. 8	廃棄汚泥の減少方法	田中真美 中澤亮二 小林宏輝 佐々木直里	未公開
6	2015-120886	H27. 6. 16	光電変換装置	太田優一	未公開
7	2015-121205 【優先権主張】 原出願 2014-125217	H27. 6. 16	多孔質シリカに内包された炭素粒子蛍光体、炭素粒子蛍光体、多孔質シリカに内包された炭素粒子蛍光体の製造方法および炭素粒子蛍光体の製造方法	林 孝星 渡辺洋人 他 2 名	未公開
8	2015-125324	H27. 6. 23	めっき付き樹脂成形体	竹村昌太 浦崎香織里 土井 正 桑原聡士 小野澤明良	未公開
9	2015-132390	H27. 7. 1	車輪構造体	西川康博	未公開
10	2015-140165	H27. 7. 14	表面プラズモン共鳴測定装置及びそのチップ	紋川 亮	未公開
11	2015-158143	H27. 8. 10	温度補正方法、温度補正プログラム、温度補正装置、及び座標測定機	大西 徹 村上祐一	未公開
12	2015-168867	H27. 8. 28	微粒子凝集制御装置、微粒子凝集体生成方法、および微粒子凝集体	海老澤瑞枝 山口隆志 寺西義一 磯田和貴	未公開
13	2015-172025	H27. 9. 1	造形材料	飛澤泰樹 小沼ルミ 村上祐一	未公開
14	2015-196039	H27. 10. 1	通気性扉	渡辺茂幸 服部 遊 西沢啓子 宮入 徹 神田浩一	未公開
15	2015-196042	H27. 10. 1	局在表面プラズモン共鳴センサ	加沢エリト	未公開
16	2015-196152	H27. 10. 1	回転体、回転機械及びポンプ	小西 毅 平野康之	未公開
17	2015-201498	H27. 10. 9	ガス電子増幅器用電極、ガス電子増幅器及びガス電子増幅器用電極の製造方法	小宮一毅 藤原康平 小林丈士 他 5 名	未公開
18	2015-207399	H27. 10. 21	ゼラチンまたはその化学修飾体、それを含有する水性組成物および医療用積層体、ならびに医療用積層体の製造方法および細胞シートの単離方法	大藪淑美 柚木俊二 畑山博哉 他 1 名	未公開

番号	出願番号	出願年月日	名 称	発明者	内 容
19	2015-208371	H27. 10. 22	ダイヤモンド結晶製造装置及びダイヤモンド結晶製造方法	川口雅弘 他 2 名	未公開
20	2015-225399	H27. 11. 18	フローセンサ及びその製造方法	山岡英彦 他 1 名	未公開
21	2016-008946	H28. 1. 20	レーザーマイクロダイセクター及びレーザーマイクロダイセクション方法	紋川 亮 他 1 名	未公開
22	2016-008947	H28. 1. 20	レーザーマイクロダイセクター及びレーザーマイクロダイセクション方法	紋川 亮 他 1 名	未公開
23	2016-019288 【優先権主張】 原出願 2015-019615	H28. 2. 3	緊急停止方法、緊急停止システム及びその自己診断方法	村上真之	未公開
24	2016-030300 【優先権主張】 原出願 2015-057992	H28. 2. 19	積層造形装置を用いた積層造形方法	山内友貴	未公開
25	2016-041375	H28. 3. 3	成形体の製造方法	峯 英一 伊東洋一 小野澤明良	未公開
26	2016-044667	H28. 3. 8	ダイヤモンドライカーボン膜、摺動部材、加工部材及びダイヤモンドライカーボン膜の製造方法	徳田祐樹 川口雅弘 他 2 名	未公開
27	2016-068938	H28. 3. 30	導電性繊維	添田 心 古田博一 池田善光	未公開

(2) 外国出願（自国指定も含む）

番号	出願番号	出願年月日	名称（和名）	発明者	内 容
1	10-2009-7023522 【韓国移行出願】 PCT/JP2008/061295	H21. 1. 11	燃料電池用のセパレータプレートの製造方法とそれを使用した燃料電池	伊東洋一 上野博志 他 1 名	燃料電池用セパレータプレートの製造方法において、スクリーン印刷によって導電性材料を複数回印刷重ね、ガス流通経路の隔壁を所定のパターンで形成する方法
2	2012-503249 【自国指定出願】 PCT/JP2011/054928	H24. 7. 27	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカ	渡辺洋人 他 2 名	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカに適用する有効な技術
3	13/582112 【米国移行出願】 PCT/JP2011/054928	H24. 8. 31	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカ	渡辺洋人 他 2 名	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカに適用する有効な技術
4	【中国移行出願】 PCT/JP2011/054928	H24. 9. 3	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカ	渡辺洋人 他 2 名	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカに適用する有効な技術
5	11750758. 2 【欧州移行出願】 PCT/JP2011/054928	H24. 9. 27	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカ	渡辺洋人 他 2 名	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカに適用する有効な技術
6	10-2012-7025433 【韓国移行出願】 PCT/JP2011/054928	H24. 9. 27	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカ	渡辺洋人 他 2 名	多孔質シリカの製造方法および多孔質シリカに適用する有効な技術
7	11 2011 103 324. 9 【ドイツ移行出願】 PCT/JP2011/072912	H25. 3. 8	燃料電池用集電材	樋口明久 他 7 名	燃料電池用集電材に係り、特に、平板型の固体酸化物型燃料電池の MEA セルとセパレータの間に設けられる集電材、及び円筒型の固体酸化物型燃料電池の MEA セルの空気極と燃料極の内周面又は外周面に設けられる集電材に関する
8	2013-533461 【自国指定出願】 PCT/JP2012/004025	H26. 2. 24	イオン化ガス検出器及びイオン化ガス検出方法	平野康之 原本欽朗 吉田裕道	イオン化された被測定対象ガスを検出するイオン化ガス検出器及びイオン化ガス検出方法に関する

番号	出願番号	出願年月日	名称(和名)	発明者	内 容
9	14/241589 【米国移行出願】 PCT/JP2012/071699	H26. 2. 27	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子	渡辺洋人 他 2 名	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子に関し、特に、微細な孔を有する多孔質シリカを利用し、その孔の内部に微細な粒子を内包させる技術に関する
10	2013-531433 【自国指定出願】 PCT/JP2012/072214	H26. 2. 27	成形用材料及びその製造方法並びに該成形用材料を用いた圧縮成形体	木下稔夫 神谷嘉美 上野博志 瓦田研介 他 2 名	漆、植物繊維といった天然資源(バイオマス)を主原料とした成形用材料に関し、また、この成形用材料から得られる圧縮成形体、圧縮成形体に関する
11	2013-531434 【自国指定出願】 PCT/JP2012/072216	H26. 2. 27	成形体の製造方法	木下稔夫 村井まどか 神谷嘉美 清水研一 他 2 名	漆、植物繊維といった天然資源のみから形成される成形用材料であっても、外観により一層優れた成形体を製造することができる製造方法に関する
12	2013-531435 【自国指定出願】 PCT/JP2012/072217	H26. 2. 27	成形用材料と、これを用いた成形体	木下稔夫 三尾 淳 高橋千秋 城 照彰	漆、植物繊維といった天然資源(バイオマス)を原料として用いた場合であっても、製造時の原料混合物の流動性が良好で、各原料が混合機に焼き付くことを防止でき、良好な粒度を有し、成形性により一層優れた成形用材料と、これを用いた成形体に関する
13	12828428. 8 【欧州移行出願】 PCT/JP2012/072214	H26. 2. 27	成形用材料及びその製造方法並びに該成形用材料を用いた圧縮成形体	木下稔夫 神谷嘉美 上野博志 瓦田研介 他 2 名	漆、植物繊維といった天然資源(バイオマス)を主原料とした成形用材料に関し、また、この成形用材料から得られる圧縮成形体、圧縮成形体に関する
14	12828401. 5 【欧州移行出願】 PCT/JP2012/072216	H26. 2. 27	成形体の製造方法	木下稔夫 村井まどか 神谷嘉美 清水研一 他 2 名	漆、植物繊維といった天然資源のみから形成される成形用材料であっても、外観により一層優れた成形体を製造することができる製造方法に関する
15	12826932. 1 【欧州移行出願】 PCT/JP2012/072217	H26. 2. 27	成形用材料と、これを用いた成形体	木下稔夫 三尾 淳 高橋千秋 城 照彰	漆、植物繊維といった天然資源(バイオマス)を原料として用いた場合であっても、製造時の原料混合物の流動性が良好で、各原料が混合機に焼き付くことを防止でき、良好な粒度を有し、成形性により一層優れた成形用材料と、これを用いた成形体に関する
16	201280042513. 8 【中国移行出願】 PCT/JP2012/071699	H26. 2. 28	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子	渡辺洋人 他 2 名	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子に関し、特に、微細な孔を有する多孔質シリカを利用し、その孔の内部に微細な粒子を内包させる技術に関する
17	12828309. 0 【欧州移行出願】 PCT/JP2012/071699	H26. 3. 12	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子	渡辺洋人 他 2 名	多孔質シリカ内包粒子の製造方法および多孔質シリカ、多孔質シリカ内包粒子に関し、特に、微細な孔を有する多孔質シリカを利用し、その孔の内部に微細な粒子を内包させる技術に関する
18	14/216, 588 【米国移行出願】 PCT/JP2012/004025	H26. 3. 17	イオン化ガス検出器及びイオン化ガス検出方法	平野康之 原本欽朗 吉田裕道	イオン化された被測定対象ガスを検出するイオン化ガス検出器及びイオン化ガス検出方法に関する
19	12831773. 2 【欧州移行出願】 PCT/JP2012/004025	H26. 4. 7	イオン化ガス検出器及びイオン化ガス検出方法	平野康之 原本欽朗 吉田裕道	イオン化された被測定対象ガスを検出するイオン化ガス検出器及びイオン化ガス検出方法に関する
20	2013-540845 【自国指定出願】 PCT/JP2012/077719	H26. 4. 17	制御システム	佐藤 研 他 1 名	制御器と負荷とが電力線を介して接続された制御システムに関する
21	14/354, 758 【米国移行出願】 PCT/JP2012/077719	H26. 4. 28	制御システム	佐藤 研 他 1 名	制御器と負荷とが電力線を介して接続された制御システムに関する
22	2015-508824 【自国指定出願】 PCT/JP2014/59526	H27. 8. 4	悪臭処理用担持触媒	染川正一 井上 潤 他 1 名	Co、Ce 系酸化物担持触媒のさらなる高性能化、安定性の向上を図ることができ、長時間活性を有効に保持することのできる悪臭処理用の担持触媒

番号	出願番号	出願年月日	名称(和名)	発明者	内 容
23	2015-519944 【自国指定出願】 PCT/JP2014/064330	H27. 10. 30	X線エネルギー別画像再構成装置及び方法並びにX線三次元測定装置及び方法	紋川 亮 中西正一 阿部真也 近藤幹也 原田 晃	未公開
24	14/894, 325 【米国指定出願】 PCT/JP2014/064330	H27. 12. 8	X線エネルギー別画像再構成装置及び方法並びにX線三次元測定装置及び方法	紋川 亮 中西正一 阿部真也 近藤幹也 原田 晃	未公開
25	14804436.5 【欧州指定出願】 PCT/JP2014/064330	H27. 12. 15	X線エネルギー別画像再構成装置及び方法並びにX線三次元測定装置及び方法	紋川 亮 中西正一 阿部真也 近藤幹也 原田 晃	未公開

(3) PCT 出願

番号	出願番号	出願年月日	名 称	発明者	内 容
1	PCT/JP2009/058891 【PCT 優先権出願】 原出願 2008-127030	H21. 5. 13	トルエン検出センサシステム及びトルエンの検出方法	月精智子 他 4 名	トルエン検出センサシステムおよびトルエンの検出方法に関し、特に高感度かつ簡便にトルエンを検出することができる、トルエン検出センサシステム及びトルエンの検出方法
2	PCT/JP2014/052958 【PCT 優先権出願】 原出願 2013-021929	H26. 2. 7	メカニカルシールおよびその製造方法	長坂浩志 渡部友太郎 寺西義一 他 1 名	メカニカルシールに要求される漏洩防止性能を満たしながら、優れた耐久性を有するダイヤモンド被膜面を有するメカニカルシールおよびその製造方法
3	PCT/JP2016/055825 【PCT 優先権出願】 原出願① 2014-039680 原出願② 2015-039192	H28. 2. 26	周波数変換器、計測システム及び計測方法	藤原康平 小林丈士	単純化した構成を有する周波数変換器
4	PCT/JP2016/ 59352 【PCT 優先権出願】 原出願 US 62/137, 249	H28. 3. 24	ロッカーボキヤ	坂下和広 森田裕介 益田俊樹	未公開

(4) 実用新案登録出願

なし

(5) 意匠登録出願

なし

(6) 商標登録出願

番号	出願番号	出願年月日	商 標	内 容
1	979000 【タイ王国出願】	H27. 3. 19		都産技研のロゴマーク 区分：第 41 類
2	979001 【タイ王国出願】	H27. 3. 19		都産技研のロゴマーク 区分：第 42 類

4.1.4 実施許諾

番号	項目	番号	名称	実施許諾 企業数
1	特許	特許第 3812783 号	超音波振動付加型摩擦試験機	1
2	特許	①特許第 4791746 号 ②韓国第 10-2006-28002	無鉛硼珪酸塩ガラスフリット及びそのガラスペースト	1
3	特許	特許第 4394050 号	低摩擦性、耐摩耗性を向上させた金属板の製造方法	1
4	特許	特願 2009-286822	防かび剤組成物、およびそれを使用した木材および木製品	1
5	特許	特許第 3292239 号	鋳造用すず合金	1
6	特許	特許第 3779290 号	漆および植物繊維を用いた成形用材料、前記成形用材料を用いて得られる漆/植物繊維成形体	1
7	特許	特願 2010-047997	防護服	1
8	特許	特願 2009-266467	家畜骨残渣の処理方法	1
9	特許	特願 2011-276326	防護帽、防護帽の使用法、防護服及び防護装置	1
10	特許	特願 2011-282885	降水降下物などの自動蒸発濃縮器	2
11	特許	特許第 5107571 号	LED 制御方法	1
12	特許	特願 2001-024519	締結体締付け力安定化剤、これを用いた締付け力安定化法、安定化剤を付着した締結体構成部品	1
13	特許	特許第 3261676 号	電気ニッケルめっき浴	1
14	特許	特許第 4599529 号	放射線照射判別方法および放射線判別システム	1
15	特許	特願 2012-251622	ハイドロゲル	1
16	特許	特許第 5183328 号	編成体及びその製造方法	1
17	特許	特許第 5243222 号	粉体分離装置、粉体分離システム、及び粉体分離方法	1
18	特許	特許第 5422320 号	揮発性有機化合物分解用触媒と揮発性有機化合物の分解方法	1
19	特許	特許第 5414719 号	無機酸化物成形触媒とその製造方法	1
20	特許	特許第 5175584 号	局所表面プラズモン共鳴イメージング装置	1
21	特許	特許第 4359537 号	立体製織体、金属繊維立体製織体及びそれらの製造方法	1
22	特許	特許第 5572459 号	4 種のハロゲン及び硫黄分析用の標準物質及びその製造方法	1
23	特許	特願 2011-065307	揮発性有機化合物用の担体触媒及びその製造方法	1
24	特許	特願 2013-074842	悪臭処理用担持触媒	1
25	特許	特願 2011-138440	絹繊維品のプリーツ加工方法及び絹繊維品のプリーツ加工品	1
26	特許	特願 2011-059966	赤色ガラス	1
27	特許	特願 2014-031747	黒色合金メッキ皮膜	1
28	特許	特願 2012-214096	リング撚糸機、撚糸製造方法、織物製造方法、撚糸、織物および押圧スイッチ	1
29	特許	特願 2013-070640	LED 照明の分光分布設計方法	1
30	特許	特願 2015-158143	温度補正方法、温度補正プログラム、温度補正装置、及び座標測定機	1
31	実用新案	登録第 3149562 号	モバイル細工及びモバイル	1
32	実用新案	登録第 3170441 号	照明器具	1
33	実用新案	登録第 3171954 号	ブラジャー	1
34	意匠	登録第 1433084 号	ランプシェード	1
35	意匠	登録第 1439104 号	ランプシェード	1
36	商標	登録第 5358694 号		1
37	商標	登録第 5424369 号	サスティナーモ【標準文字】	1

4.1.5 著作権の許諾

都産技研が発行する著作物の記事利用について以下の通り掲載申請を許諾した。

著作物	許諾先	掲載先
東京都立産業技術研究センター 『TIRI NEWS』平成18年8月号記事 (平成18年8月20日発行)、pp.8~9 「吸音について-遮音との違いから吸音のメカニズムまで-」	(一社)日本熱供給事業協会	「熱供給技術者のための基礎知識」 (平成27年8月発行)
東京都立産業技術研究センター 『平成26年度技術シーズ集』 (平成26年9月30日発行)、p.7、9 「環境低負荷型クエン酸ニッケルめっき」 「セラミック材表面へのイオン注入効果」	仁平技術士事務所	「図解 現場に役立つ表面処理」 (平成27年8月発行)
東京都立産業技術研究センター 『TIRI NEWS』平成26年7月号記事 (平成26年6月25日発行)、p.6 「素材表面へのイオン注入による表面改質」	仁平技術士事務所	「図解 現場に役立つ表面処理」 (平成27年8月発行)
「静電植毛装置の実験」撮影協力時の画像 (平成24年6月12日撮影)	(株)NHK エデュケーショナル	教育教材用DVD (平成28年2月発行)
東京都立産業技術研究センター 『EU入門シリーズその5 RoHS指令入門』、p.9、12	(一社)日本電気制御機器工業会	平成27年12月4日開催のセミナー 「欧州RoHS指令基礎」資料
東京都立産業技術センター ホームページ http://www.iri-tokyo.jp/joho/kohoshi/archives/complaint/technique/s04.html 繊維製品の顕微鏡試験の例として掲載している画像7点	漆原次郎氏	会員誌『Rikejo』第37号 (平成28年1月発行)

また、著作物の複写(コピー)を適正に取り扱うために、平成19年度より公益社団法人日本複製権センターと契約している。

4.2 海外規格対応の支援

4.2.1 広域首都圏輸出製品技術支援センター（MTEP）

広域首都圏輸出製品技術支援センター（以下、「MTEP」という。）は、1都10県1市の運営機関（都産技研、茨城県工業技術センター、栃木県産業技術センター、群馬県立産業技術センター、埼玉県産業技術総合センター、千葉県産業支援技術研究所、神奈川県産業技術センター、新潟県工業技術総合研究所、山梨県工業技術センター、長野県工業技術総合センター、静岡県工業技術研究所、横浜市工業技術支援センター）が連携して実施する中小企業のための海外展開支援サービスを提供する。平成27年度は、中小企業の海外規格対応の支援について円滑かつ適切な運営を進めるための運営委員会等を以下の通り開催した。

No.	開催年月日	開催場所	会議等名	内容
1	平成27年 6月16日	横浜市工業技術 支援センター	第6回MTEP 事務局会議	広域首都圏公設試験研究機関「海外展開支援 製品化事例集」発行について
2	平成27年 8月28日	埼玉県産業技術 総合センター	第7回MTEP 事務局会議	海外展開支援分科会参加機関のMTEP会議オブ ザーバー参加について
3	平成27年 11月6日	ちば仕事プラザ	第8回MTEP 事務局会議	MTEP3周年記念事業実施に関する報告、自治体 および関連団体の海外事務所に関する報告
4	平成28年 1月29日	都産技研	第4回MTEP 運営委員会	各機関海外展開支援事例報告

(1) 海外展開支援サービス

- 1) 海外規格（ISO、IEC）情報の閲覧サービス
- 2) 専門相談員による技術相談

都産技研には次の16名の専門相談員を置き、相談に対応した。

専門相談員氏名	技術分野
森 浄	EMC、電気安全、CE マーキング
松浦徹也	RoHS、REACH
岡野雅一	RoHS、REACH
池上利寛 ※1	EMC、CE マーキング
奥野克幸	中国規格、UL 規格
藤ノ木修二	EMC、電気安全、CE マーキング
小西 穎	EMC、電気安全、CE マーキング
板谷雅樹	航空機関連
吉川 保	機械安全、CE マーキング
金田光範	機能安全（自動車・電子機器）
石井 満	機械安全、CE マーキング
田口和美 ※1	医療機器、FCC
篠崎厚志	EMC、CE マーキング
忍足光史	国内薬事法

専門相談員氏名	技術分野
福井 寛 ※2	欧州化粧品指令
元 淑華 ※3	各国 EMC・安全・無線認証

※1 平成27年 9月まで委嘱

※2 平成27年11月から委嘱

※3 平成28年 3月から委嘱

(2) 普及啓発活動

都産技研の職員や専門相談員を講師とした技術セミナーや連携セミナーの開催、および他機関主催の技術セミナーなどへの講師派遣により、海外展開支援事業の普及啓発活動を以下の通り実施した。

1) 技術セミナー等

都産技研主催の技術セミナー 46件 (7.1.1 技術セミナー、講習会一覧参照)

MTEP 共同運営機関連携セミナー 4件

No.	開催年月日	実施場所	名称
1	平成 27 年 6 月 24 日	群馬県立産業技術センター	分析技術講演会
2	平成 27 年 10 月 2 日	群馬県立産業技術センター	電磁環境測定試験技術講習会 (電気電子製品の海外輸出のための CE マーキング入門セミナー)
3	平成 27 年 11 月 27 日	新潟県工業技術総合研究所	製品認証制度と CE マーキング+改正 RoHS 指令解説
4	平成 28 年 3 月 10 日	山梨県工業技術センター	RoHS 指令徹底解説

他機関主催イベントでの講演等 7件

No.	開催年月日	主催者	実施先の名称	実施場所
1	平成 27 年 5 月 12 日	東京都	東京都技術会議ラボネット 2015	都民ホール
2	平成 27 年 5 月 27 日	都産技研技術研究会 「締結問題研究会」 総会・研究会	締結問題研究会総会・研究会	都産技研 本部
3	平成 27 年 8 月 29 日	八王子市	中小企業の海外への販路開拓のために ～その心構えと成功のポイント～	八王子先端技術センター
4	平成 27 年 9 月 1 日	東京ライフサイエンス インキュベーション センター (TLIC)	CE マーキング制度の概要および広域 首都圏輸出製品技術支援センターでの 支援	TLIC 会議室
5	平成 27 年 9 月 16 日	日本石鹼洗剤工業組合	業種別交流会	油脂工業会館 9 階会議室
6	平成 27 年 9 月 28 日	東京商工会議所	平成 27 年度経営指導員等研修 (特別コース②)	東京商工会議所 会議室 D
7	平成 28 年 1 月 26 日	東京 TY フィナンシャル グループ	海外展開の技術支援について	「エステック情報ビル」 21 階 会議室 B

2) MTEP メールニュース

海外規格セミナーや各種イベントの情報など、海外展開支援情報を提供する MTEP メールニュースを配信した。

配信回数 計 15 回

配信登録数 約 1,800 件

(3) 相談実績

相談件数合計 1,247 件となり、メール相談が最も多く 696 件であった。また、相談企業の所在地別では東京都が最も多く 792 件、規模別では中小企業が最も多く 946 件であった。

1) 相談方法別 (件)

相談方法	件数	相談方法	件数
電話	39	テレビ会議	17
来所	439	オーダーメイドセミナー	10
実地支援	39	その他	7
メール	696	合計	1,247

2) 相談企業所在地別 (件)

	東京都	茨城県	群馬県	栃木県	埼玉県	千葉県
件数	792	6	28	12	110	23

	神奈川県	山梨県	長野県	静岡県	新潟県	その他
件数	120	9	19	22	12	94

3) 相談企業規模別 (件)

中小企業	946
大企業	284
その他	17
合計	1,247

(4) 刊行物

中小企業への技術情報提供のため、海外規格の概要をまとめた「海外規格解説ガイドブックシリーズ」など、以下の刊行物を発行した。

1) 東京都 平成 27 年度 海外展開技術支援「海外規格等適合化の普及啓発」事業 海外規格解説ガイドブックシリーズ

No.	タイトル	発行年月	部数 (部)
1	PED 圧力機器指令	平成 28 年 3 月	3,100
2	ATEX 防爆指令	平成 28 年 3 月	3,000
3	TSD 玩具指令	平成 28 年 3 月	3,100

2) 海外展開支援事例集

No.	タイトル	発行年月	部数 (部)
1	経済産業省 平成 24 年度補正予算 「地域新産業創出基盤強化事業」(関東地域) 広域首都圏公設試研究機関 海外展開支援製品化事例集	平成 27 年 6 月	2,000
2	平成 27 年度 都産技研 MTEP による海外展開事例集	平成 28 年 3 月	1,000

3) リーフレット

No.	タイトル	発行年月	部数 (部)
1	中小企業の海外展開支援サービス 英語版	平成 27 年 6 月	2,000
2	広域首都圏輸出製品技術支援センター サービスガイド(増刷)	平成 27 年 10 月	2,000
3	MTEP 1 都 10 県専門相談員紹介パンフレット(増刷)	平成 27 年 11 月	2,000
4	都内中小企業の皆さまへ 海外展開支援サービスの紹介(増刷)	平成 27 年 12 月	2,000

(5) 受賞

中小企業向け海外展開支援の取り組みが評価され、以下の賞を受賞した。

受賞名	第 5 回地域産業支援プログラム表彰 (イノベーションネットアワード 2016) 全国イノベーション推進機関ネットワーク会長賞
件名	広域首都圏輸出製品技術支援センター (MTEP) による中小企業向け海外展開支援サービス
表彰団体	(一財)日本立地センター全国イノベーション推進機関ネットワーク

4.2.2 バンコク支所

海外で技術支援を受けたいという中小企業の要望に応じて、ASEAN 地域の中で日系中小企業が多く展開するタイ王国に平成 27 年 4 月 1 日、バンコク支所を開設した。都産技研初めての海外拠点である。バンコク支所では主に技術相談や技術セミナーによる情報提供を実施する。また、都産技研本部とのテレビ会議システムを活用し、さまざまな技術的な課題解決を支援する。

(1) 業務内容

- 1) 来所、メール、本部との TV 会議システム等により日系中小企業の技術相談を実施
- 2) 職員が工場や事務所で実地技術支援し、品質改善などの現場が抱える課題に対応
- 3) 技術セミナーでの最新の技術動向や国際化対応などに関する情報提供
- 4) ASEAN 地域へ進出を希望するものづくり中小企業の現地での活動支援

(2) 開所式（4 月 24 日）

独立行政法人日本貿易振興機構(JETRO)バンコク事務所長、タイ工業省副大臣、タイ王国政府顧問を来賓に迎え、開所式を開催した。(111 名参加：バンコク グランドミレニアムスクンビットホテル)

(3) 技術相談

1) 日系中小企業の技術相談

バンコク支所職員および本部職員との TV 会議により、製品開発や技術課題の解決を図った。

主な相談事例

- ・材料分析、振動試験、三次元計測、薄膜厚や表面粗さ測定に関すること
 - ・電気や機械設計および三次元 CAD などの設計・試作に関すること
 - ・タイの製品規格 (TIS) や EU の CE マーキングに関すること
 - ・タイ人の人材育成・エンジニア教育に関すること
- 2) 本部および多摩テクノプラザ職員等と連携した特別相談会および実地技術支援
 - ・化学物質規制 RoHS・REACH 相談会 (8 月 25 日)
 - ・工場省エネ診断実地支援 (10 月 26, 27 日)
 - ・機械加工特別相談会、実地支援 (11 月 18～21 日)
 - ・製品安全相談会 (11 月 18～21 日)

バンコク支所技術相談実績 (件)

平成 27 年度実績	345
------------	-----

(4) 展示会への出展活動

バンコク支所の取り組みの周知活動としてタイおよびベトナムの展示会等に出展した。

- ・INTERMACH2016 併設：SUBCON THAILAND 5 月
- ・Manufacturing EXPO 併設：ものづくり商談会 6 月
- ・VIETNAM METALEX (講演会のみ参加) 10 月
- ・METALEX 2015 11 月

(5) 技術セミナー

バンコク支所開設セミナー「タイでの日本流品質管理の展開」を3回、「タイでの日本流労働・製品安全の展開」等を2回、合計5回のセミナーを開催した。(計105名参加)

(6) 産業交流事業

1) タイ機関との連携協定の締結

バンコク支所の活動を円滑に推進するため、業務協定を締結した。

- ・泰日経済技術振興協会 (締結日 4月20日)

(TPA: Technology Promotion Association(Thailand-Japan))

- ・泰日工業大学 (締結日 2月4日)

(TNI: Thai-Nichi Institute of Technology)

2) 日系企業技術交流会の開催

日系企業への有益な情報提供や現地日系企業の交流推進を目的にタイで支援している公的機関、大学、金融機関、タイ機関等と連携し、「世界に勝つものづくりシンポジウム 日系企業技術交流会 2016 in バンコク」を開催した。(参加者107名)

また、この事業はバンコクに事務所を持つ都産技研、東京都中小企業振興公社、首都大学東京の共同開催で実施した。

3) 日系企業向けタイ試験所機関見学会

日系企業から都産技研へタイ国内試験所機関への見学会開催の企画要望が多数あり、見学会を3回実施した。

回数	実施機関名	参加者数	開催日
第1回	INTERTEK (民間試験所)	9社14名	11/13
第2回	EEI (タイ国工業省傘下の試験所)	11社18名	12/15
第3回	TISTR (タイ国科学技術省傘下の試験所)	7社12名	1/15

4.3 技術審査

都産技研では、東京都や公益財団法人東京都中小企業振興公社、区市、商工団体等から依頼を受け、新製品・新技術開発などの助成事業、技術表彰、認定等の技術審査のため、書類審査および審査委員の派遣を行った。

平成27年度は29団体からの依頼により58事業の審査に携わり、延べ4,543件の技術審査を行った。

	実施主体	審査件名	延べ件数
東京都	産業労働局商工部	経営革新計画等承認審査会	426
	産業労働局商工部	東京都ベンチャー技術大賞	436
	産業労働局商工部	新事業分野開拓者認定（トライアル発注）	116
	産業労働局商工部	文部科学大臣表彰創意工夫功労者賞	87
	その他		48
	小計（比率%）		1,113(24.5%)
(公財)東京都中小企業振興公社	助成課	(公財)東京都中小企業振興公社助成事業	1,325
	助成課	中小企業応援ファンド（地域資源活用助成）	113
	助成課	ものづくり産業基盤強化グループ支援事業	16
	その他		348
	小計（比率%）		1,802(39.7%)
区市	(公財)大田区産業振興協会	新製品・新技術支援事業	204
		大田区中小企業新製品新技術コンクール	217
	北区	新製品・新技術支援事業	24
	品川区	メイドイン品川PR事業	11
		新製品・新技術開発促進事業	42
	港区	新製品・新技術開発支援事業	17
	府中市	新製品・新事業支援	6
	その他		260
	小計（比率%）		781(17.2%)
団体等	東京商工会議所	第13回勇気ある経営大賞	41
	(公財)日本発明振興協会	発明大賞表彰	300
	(一財)機械振興協会	新機械振興賞	48
	東京都中小企業団体中央会	受注型中小製造業競争力強化支援事業	219
	多摩信用金庫	多摩ブルー・グリーン賞	86
	その他		153
	小計（比率%）		847(18.6%)
	合計（比率%）		4,543(100%)